

2. 港湾の周辺条件

2-1 経済的・社会的条件

(1) 背後地域

現在、仙台塩釜港で扱われている一般在来貨物のうち、陸上出入貨物調査によると約71%は宮城県内の貨物である。

将来においても、県内の産業活動等を支える港湾として諸機能の強化を図るものとし、一般貨物については宮城県内全域を背後地域とする。

また、仙台塩釜港のコンテナ貨物の背後地域は、全国輸出入コンテナ貨物流動調査による分析及び競合港となる京浜港との陸上輸送距離において仙台塩釜港が有利となる地域から、東北6県とする。

表Ⅷ-2-1 仙台塩釜港取扱貨物(コンテナを除く)の流動状況

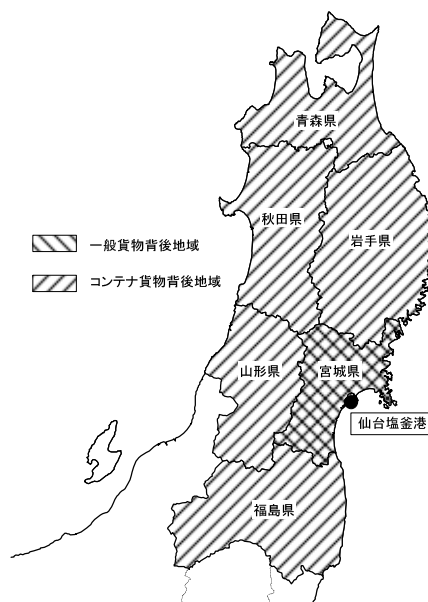
	宮城県	県外		合計
		岩手県	その他	
流動シェア	71.0%	17.3%	11.7%	100.0%

資料:平成15年 港湾統計(陸上出入貨物調査)

表Ⅷ-2-2 東北地域を生産・消費地とする外貿コンテナ貨物の港湾利用状況

利用港 生産・消費地	仙台塩釜港	京浜港		その他	合計
		うち仙台塩釜港フェリー			
宮城県	34.5%	59.4%	26.1%	6.1%	100.0%
東北6県	15.4%	61.8%	10.8%	22.8%	100.0%

資料:平成20年 全国輸出入コンテナ貨物流動調査



図Ⅷ-2-1 仙台塩釜港背後地域

(2) 人口

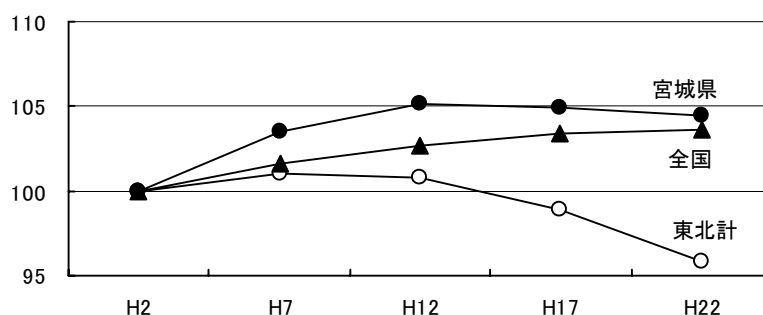
東北6県の人口は約930万人で、全国の微増傾向に比べ近年減少傾向が顕著である。宮城県も平成17年から減少に転じたものの、仙台市をはじめ周辺地域の人口増加により、230万人を維持している。

表Ⅷ-2-3 人口の推移

単位:千人

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	年平均伸び率(%)	
						H22/H2	H22/H12
東北計 (全国シェア)	9,738 (7.9%)	9,836 (7.8%)	9,817 (7.7%)	9,634 (7.5%)	9,335 (7.3%)	▲ 0.2	▲ 0.5
宮城県	2,249	2,329	2,365	2,360	2,348	0.2	▲ 0.1
青森県	1,483	1,482	1,476	1,437	1,373	▲ 0.4	▲ 0.7
岩手県	1,417	1,420	1,416	1,385	1,330	▲ 0.3	▲ 0.6
秋田県	1,227	1,214	1,189	1,145	1,086	▲ 0.6	▲ 0.9
山形県	1,258	1,257	1,244	1,216	1,169	▲ 0.4	▲ 0.6
福島県	2,104	2,134	2,127	2,091	2,029	▲ 0.2	▲ 0.5
全国	123,611	125,570	126,926	127,757	128,057	0.2	0.1

資料:国勢調査



資料:国勢調査

図Ⅷ-2-2 人口動向(平成2年を100とした場合)

(3) 産業構造

① 就業構造

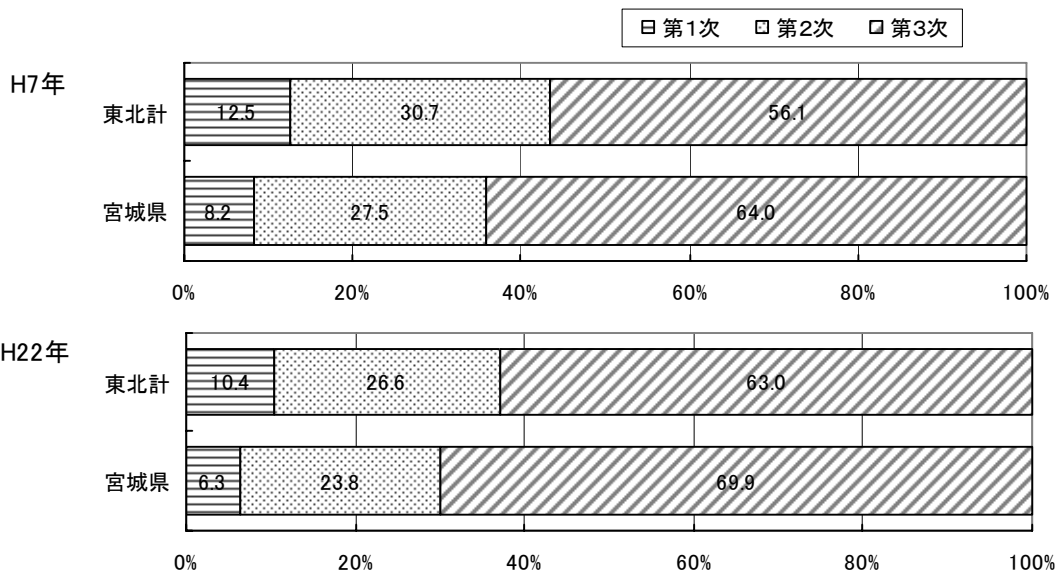
東北及び宮城県の就業者数は減少傾向にあり、産業別比率は第1次と第2次産業が減少し、第3次産業が増加傾向と、全国と同傾向を示している。

表Ⅷ-2-4 産業別就業者数の推移

単位:千人

	平成7年				平成17年				平成22年			
	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業
東北計	5,022 (100.0%)	628 (12.5%)	1,544 (30.7%)	2,818 (56.1%)	4,654 (100.0%)	480 (10.3%)	1,229 (26.4%)	2,911 (62.5%)	4,618 (100.0%)	480 (10.4%)	1,228 (26.6%)	2,910 (63.0%)
宮城県	1,164 (100.0%)	96 (8.2%)	320 (27.5%)	745 (64.0%)	1,108 (100.0%)	69 (6.2%)	261 (23.5%)	766 (69.1%)	1,095 (100.0%)	69 (6.3%)	261 (23.8%)	766 (69.9%)
青森県	736	124	184	426	685	96	147	437	679	96	147	437
岩手県	748	125	221	401	689	94	178	414	686	94	178	414
秋田県	630	80	195	332	550	61	147	339	547	61	147	339
山形県	657	85	231	339	612	67	186	356	609	67	186	356
福島県	1,087	118	393	575	1,010	93	310	599	1,001	93	310	599
全国	64,142 (100.0%)	3,820 (6.0%)	20,248 (31.6%)	39,641 (61.8%)	61,506 (100.0%)	2,966 (4.8%)	16,065 (26.1%)	41,329 (67.2%)	56,150 (100.0%)	2,381 (4.2%)	14,123 (25.2%)	39,646 (70.6%)

注:「分類不能の産業」を含むため、合計とは一致しない
資料:国勢調査



注:「分類不能の産業」を含むため、合計しても100%にはならない。
資料:国勢調査

図Ⅷ-2-3 産業別就業者数比率の推移

②工業

東北及び宮城県の製造業の事業所数は、全国と同様に近年減少傾向にある。

また、東北及び宮城県の製造品出荷額等は順調に増加していたが平成12年以降減少傾向にある。

東北の製造品出荷額等の全国に占める割合は約6%、宮城県は東北の22%を占めている。

東北の産業3類型別製造品出荷額等は、基礎素材型産業が37%、加工組立型産業が37%、生活関連型産業が26%となっている。業種別製造品出荷額等は、電子部品・デバイス製造業が12%と最も多く、次いで食料品製造業が11%となっている。

また、宮城県の産業3類型別製造品出荷額等は、基礎素材型産業が34%、加工組立型産業が36%、生活関連型産業が30%となっている。

業種別製造品出荷額等は、食料品製造業が16%と最も多く、次いで石油・石炭製品製造業が14%となっている。

表Ⅷ-2-5 製造事業所数の推移

単位:事業所

	H2	H7	H12	H17	H22
東北計	28,723	25,995	23,857	19,403	14,411
宮城県	5,151	4,947	4,493	3,632	3,084
青森県	2,701	2,705	2,406	1,881	1,561
岩手県	3,898	2,716	3,305	2,766	2,353
秋田県	3,875	3,680	3,194	2,492	2,080
山形県	5,166	4,719	4,124	3,428	2,867
福島県	7,932	7,228	6,335	5,204	2,466
全国	435,997	387,726	341,421	276,716	224,403

資料:工業統計表

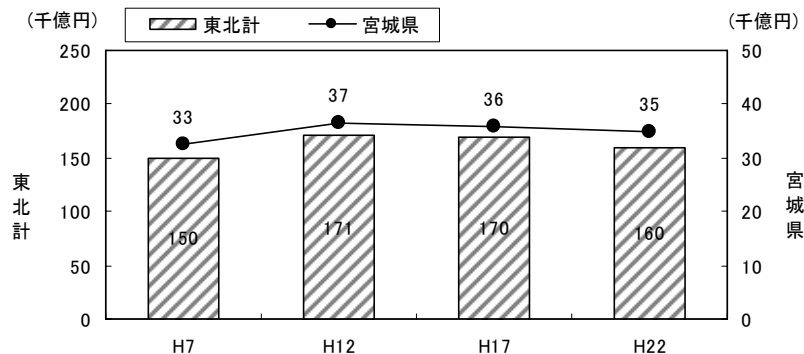
表Ⅷ-2-6 製造品出荷額等の推移

単位:億円

	H7	H12	H17	H22
東北計 (全国シェア)	150,085 (5.5%)	171,333 (6.0%)	169,927 (5.7%)	159,897 (5.7%)
宮城県	32,718	36,640	35,702	34,907
青森県	12,020	13,027	12,051	14,776
岩手県	20,668	23,262	23,770	20,531
秋田県	14,944	16,182	14,026	12,887
山形県	23,412	28,106	28,692	26,955
福島県	46,324	54,116	55,686	49,841
全国	2,733,139	2,848,399	2,958,003	2,827,736

注:デフレーターは連鎖方式による国内企業物価指数(工業製品平均:平成17年価格)

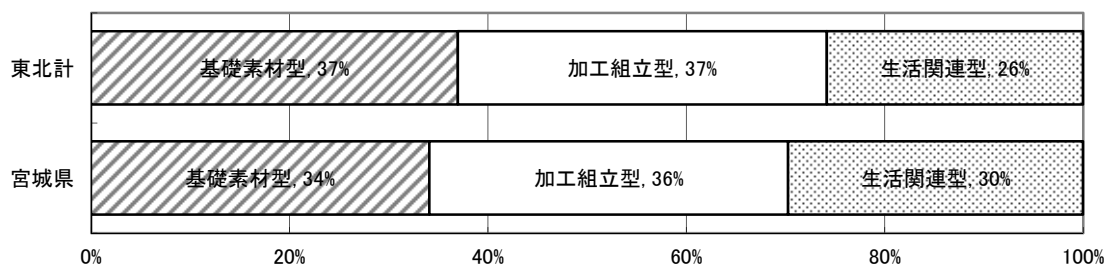
資料:工業統計表



注:デフレーターは連鎖方式による国内企業物価指数(工業製品平均:平成17年価格)

資料:工業統計表

図Ⅷ-2-4 製造品出荷額等の推移



注. 基礎素材型：木材木製品、パルプ・紙、化学工業、石油・石炭製品、プラスチック、ゴム製品、窯業・土石、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品
 加工組立型：はん用機器、生産用機器、業務用機器、電子部品・デバイス、電気機器、情報通信機器、輸送用機器、
 生活関連型：食料品、飲料・たばこ・飼料、繊維、家具・装備品、印刷・同関連、なめし革・同製品、その他

資料：工業統計表

図Ⅷ－２－５ 産業3類型別製造品出荷額等比率(平成22年)

表Ⅷ－２－７ 製造品出荷額等の上位業種(平成22年)

	東北計		宮城県	
	業種分類	出荷額等(億円)	業種分類	出荷額等(億円)
1位	電子部品	20,276 (12.4%)	食料品製造業	5,732 (16.1%)
2位	食料品製造業	18,579 (11.4%)	石油・石炭	5,017 (14.1%)
3位	情報通信機器	13,488 (8.3%)	電子部品	4,313 (12.1%)
4位	電気機器	9,194 (5.6%)	パルプ・紙	2,168 (6.1%)
5位	輸送用機器	8,822 (5.4%)	鉄鋼業	1,927 (5.4%)
	上位計	70,359 (43.0%)	上位計	19,157 (53.7%)
	合計	163,479 (100.0%)	合計	35,689 (100.0%)

注. ()内は全業種に占める割合

③ 観光

東北には年間約2億8千万人前後の観光客が訪れている。

宮城県の観光入込客数は近年増加傾向にあり、平成22年には約6,100万人が訪れている。

宮城県は、陸中海岸国立公園や栗駒、南三陸金華山、蔵王の各国立公園をはじめ豊かな自然環境を有しており、特に仙台塩釜港の松島港区は、日本三景松島観光の拠点であり、多くの観光客が訪れている。

表Ⅷ-2-8 観光入込客数の推移

単位:万人

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
東北計	28,080	28,390	28,701	27,799	28,997	26,388
宮城県	5,441	5,576	5,788	5,679	6,120	6,129
青森県	4,717	4,741	4,795	4,639	4,859	3,421
岩手県	3,913	3,796	3,900	3,717	3,752	2,787
秋田県	4,586	4,595	4,515	4,299	4,459	4,389
山形県	4,123	4,059	4,008	3,932	4,184	3,943
福島県	5,300	5,623	5,695	5,533	5,623	5,719

資料:各県観光統計資料(青森・岩手・福島県のH22年は共通規準による統計値)



図Ⅷ-2-6 仙台塩釜港周辺の観光資源位置図

2-2 自然条件

(1) 地勢

仙台塩釜港は宮城県のほぼ中央部、仙台湾に面している。

南部は仙台平野で狭義の宮城野海岸平野の北端部にあたり、海岸一帯は仙台港区を中心に臨海工業地帯を形成し、仙台湾地区新産業都市の開発拠点となっている。

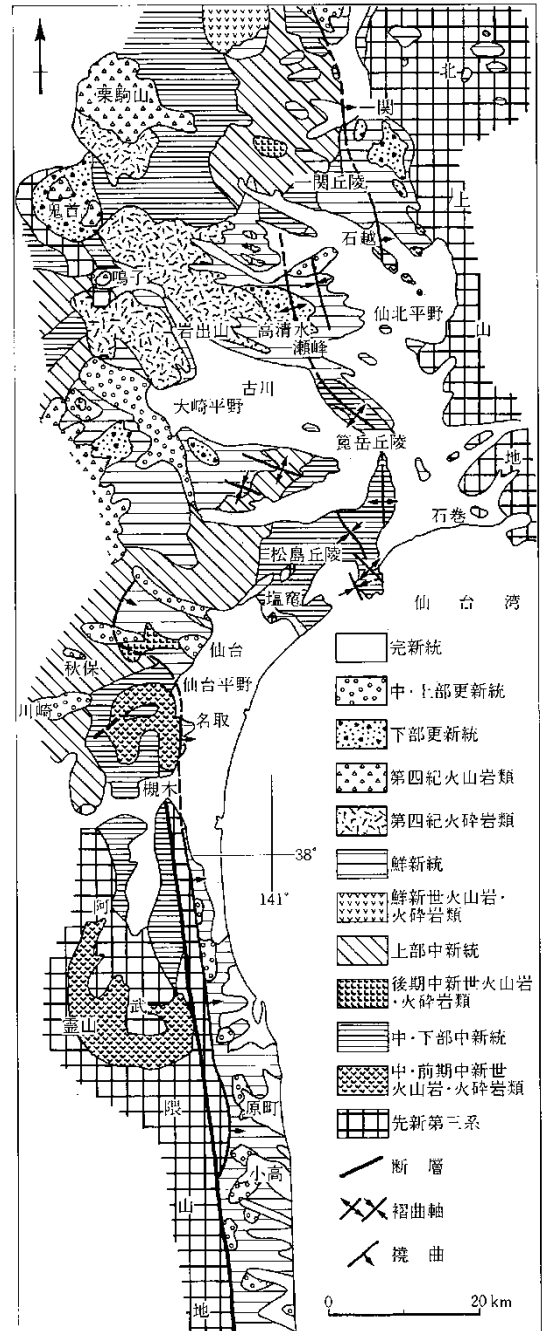
塩釜港区は松島丘陵の南端部にあたり、ほとんど標高 60m 以下の低平な丘陵地が連続しており、南北に貫流する貞山堀をはさんで西側は丘陵地となっており、塩竈、多賀城の市街地として開発されている。また、東側は七ヶ浜半島を形づくっている。

石巻港区は、旧北上川と定川に挟まれ、地形は概ね平坦であるが、北東部には日和山丘陵が迫っている。海岸線から 1.5~3.5km の位置に北上運河があって、旧北上川、定川の両河川を結んでいる。

(2) 地質

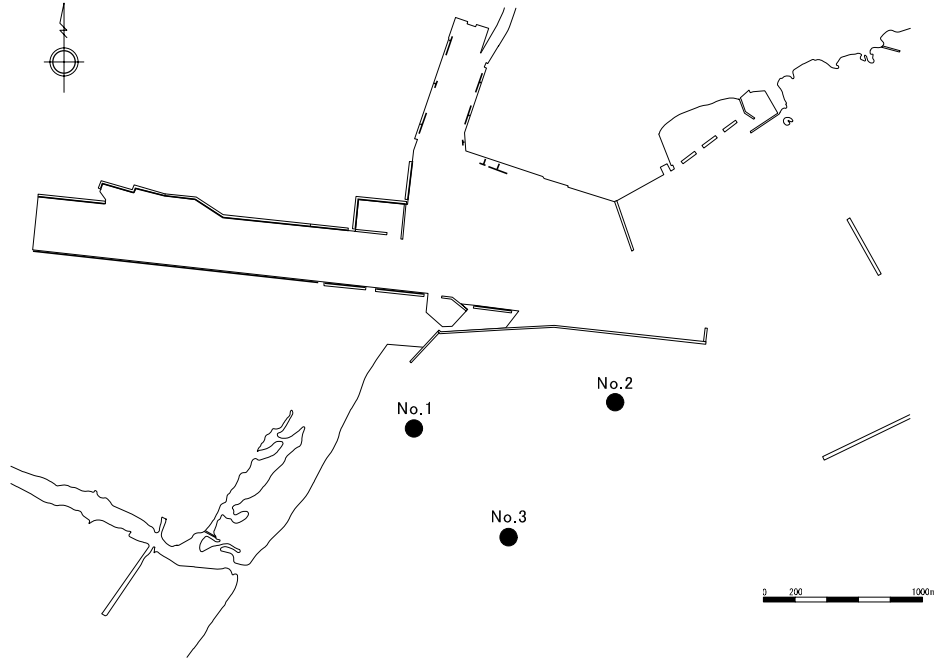
仙台港区・塩釜港区・松島港区の地質は三畳系利府層を基盤とし、新第三系中新統及び鮮新統によって構成されている。第四系は海岸平野部を占める沖積平野堆積物に代表され、段丘堆積物はほとんど見られない。内港一帯は軟質泥土が堆積しており、その深さは 15~30m にもなる。岩盤は西南より東北に向かい緩やかな傾斜をなしていると思われる。外港は、主として砂質土砂で所々に安山岩が見られる。

石巻港区の位置する北上川の西側の地質は、点在する日和山、須江、桃生等の丘陵地が新第三紀中新世の地層から出来ている以外は第四紀の堆積層が分布する平野となっている。本港の土質調査位置図及び土質柱状図は次のとおりである。



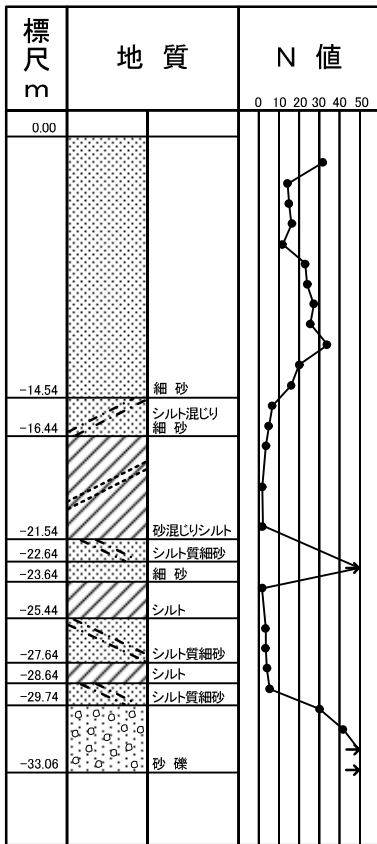
仙台地域の新第三系・第四系の地質略図(石田編図)
資料：日本の地質 2 東北地方

図Ⅷ-2-7 仙台地域の地質図

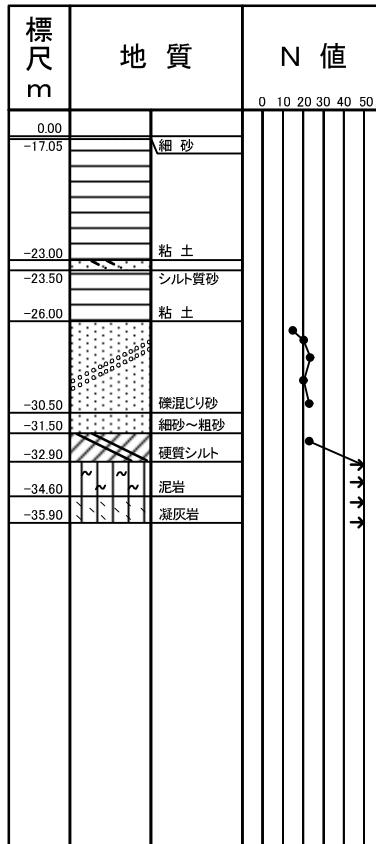


図Ⅷ-2-8 ボーリング位置図(仙台港区)

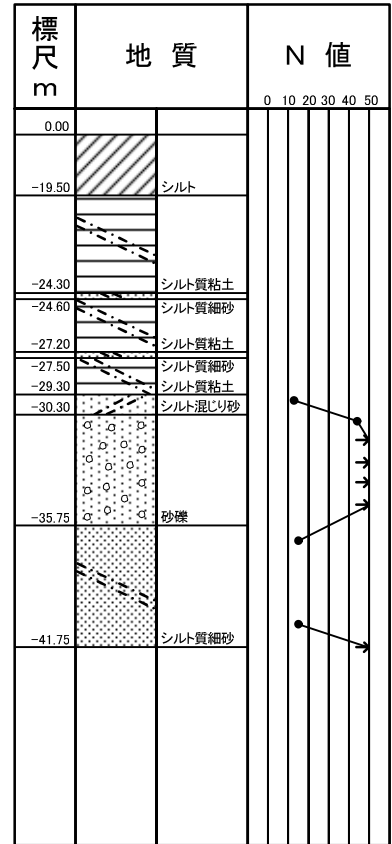
No.1 (標高-1.64m)



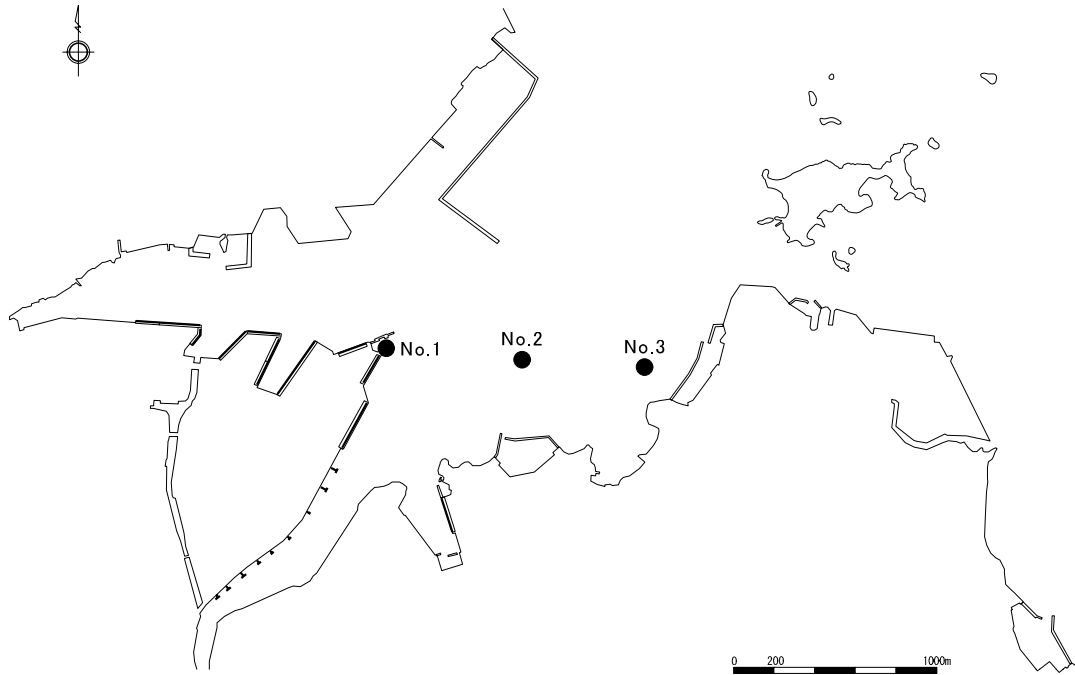
No.2 (標高-16.9m)



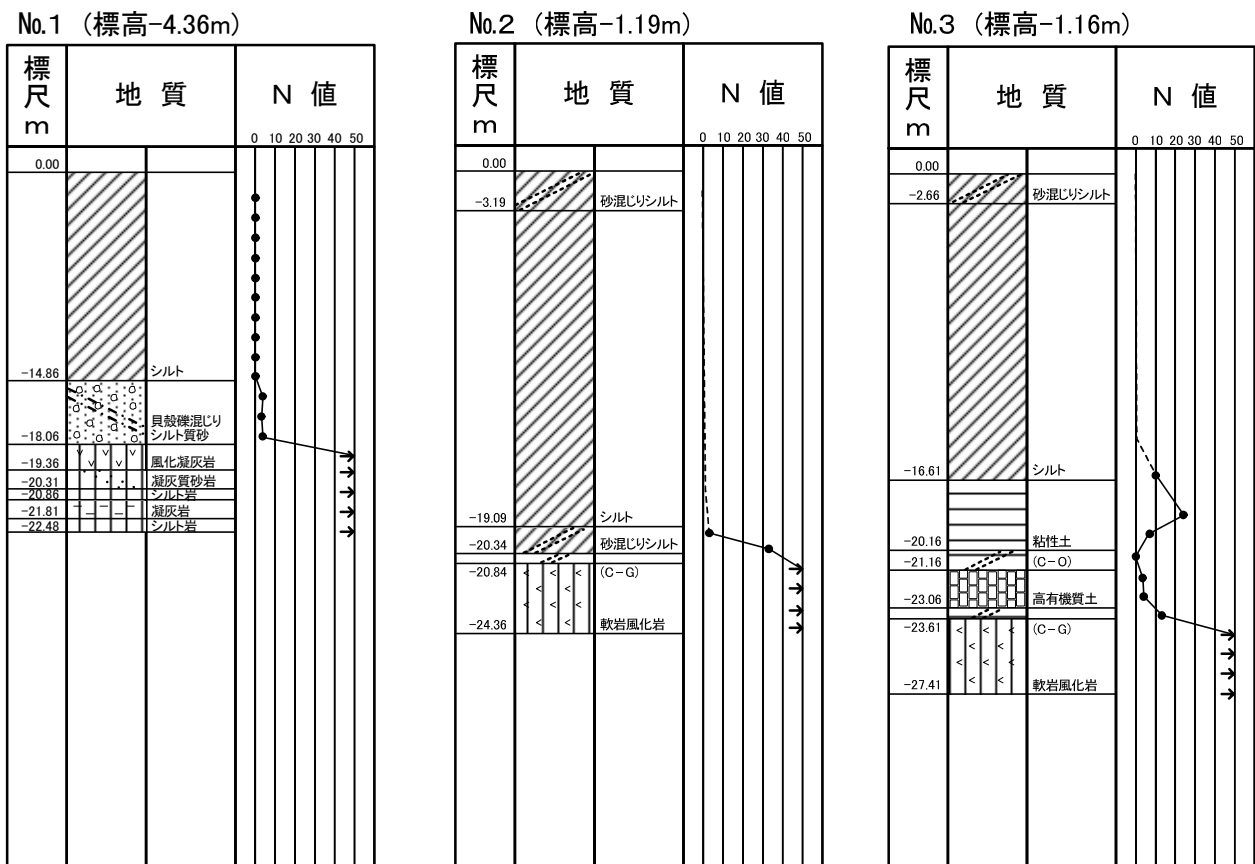
No.3 (標高-16.5m)



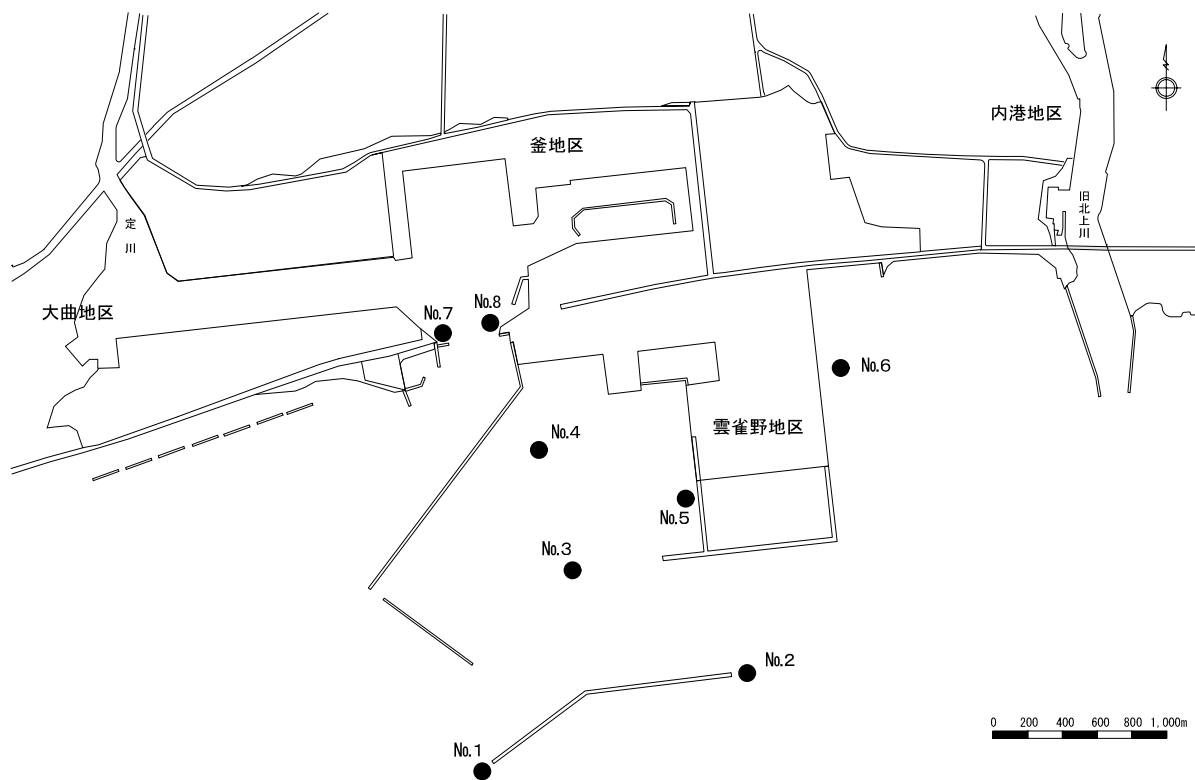
図Ⅷ-2-9 ボーリング柱状図(仙台港区)



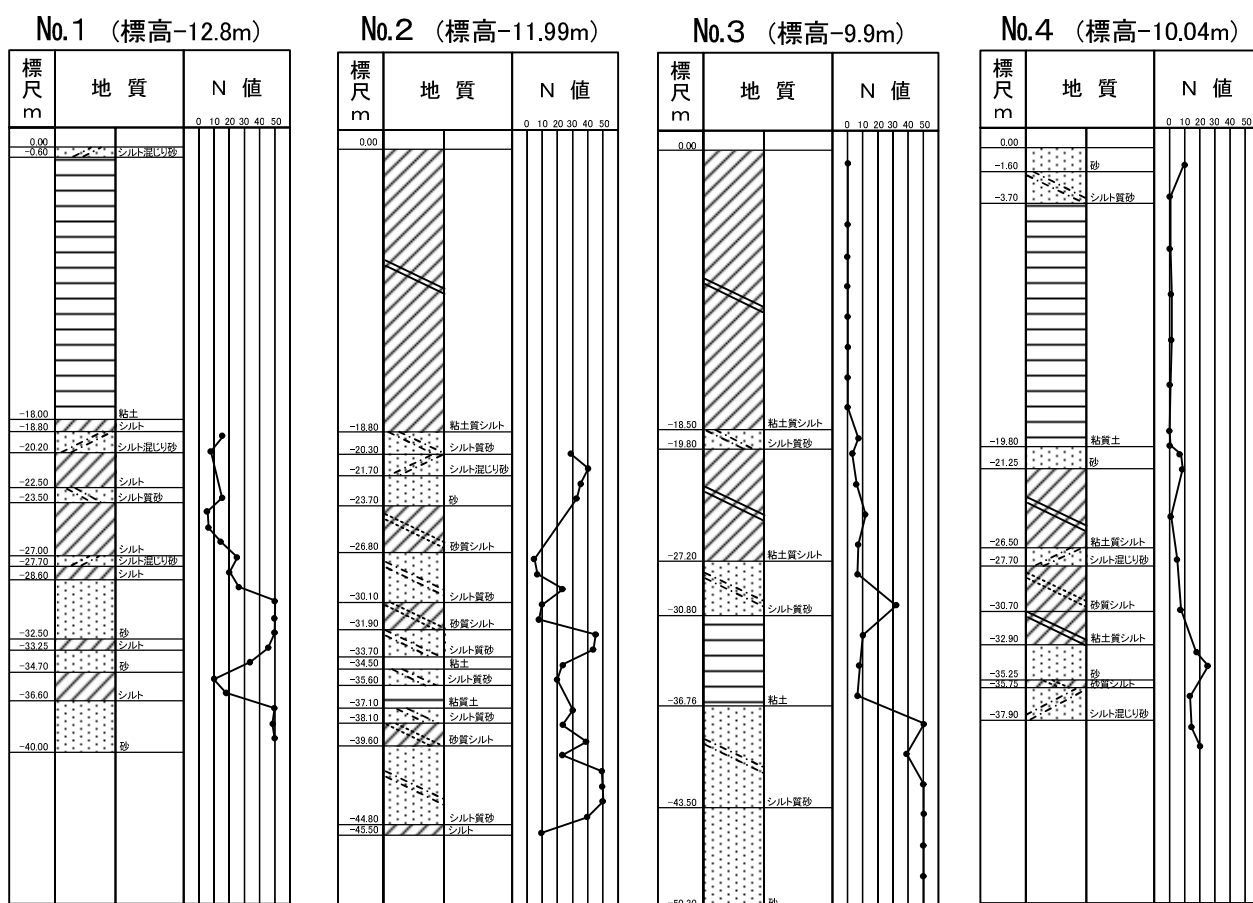
図Ⅷ-2-10 ボーリング位置図(塩釜港区)



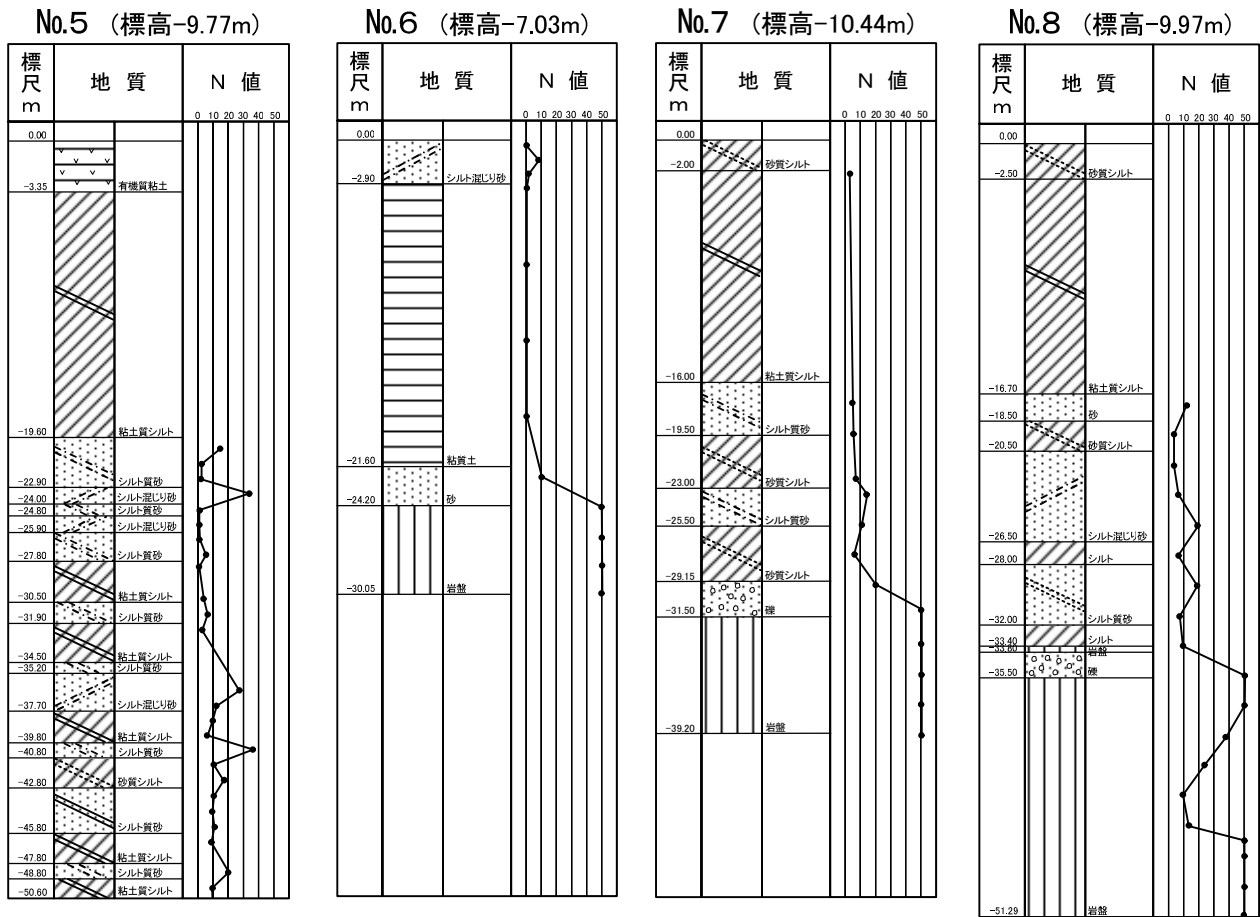
図Ⅷ-2-11 ボーリング柱状図(塩釜港区)



図Ⅷ-2-12 ボーリング位置図(石巻港区)



図Ⅷ-2-13(1) ボーリング柱状図(石巻港区)



図Ⅷ-2-13(2) ボーリング柱状図(石巻港区)

(3) 気象

①気候

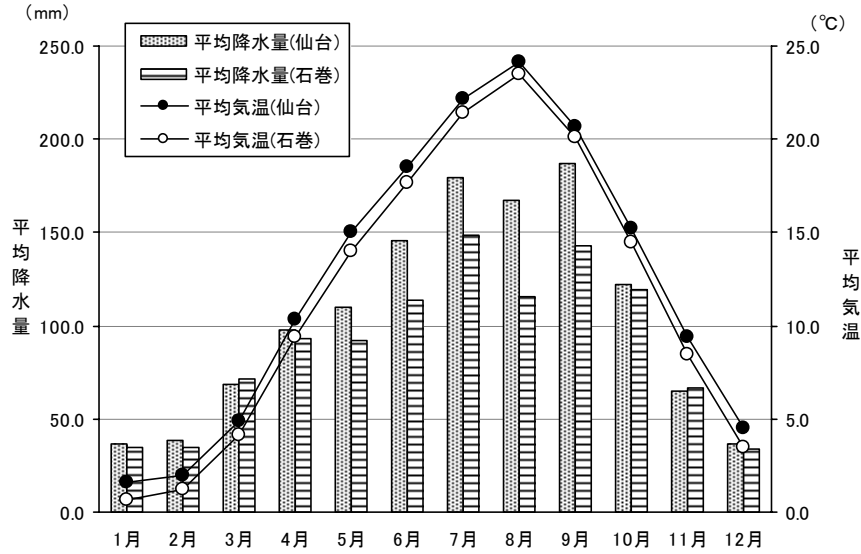
仙台塩釜港付近の1981年～2010年の過去10年間の気温及び年平均降水量等は、次のとおりである。

表Ⅷ-2-9 仙台塩釜港付近の気象概要

1981～2010年の平均値

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
仙台	平均気温	1.6	2.0	4.9	10.3	15.0	18.5	22.2	24.2	20.7	15.2	9.4	4.5	12.4
	最高(平均)	5.3	5.9	9.2	15.0	19.4	22.3	25.7	27.9	24.4	19.4	13.7	8.4	16.4
	最低(平均)	-1.7	-1.5	0.9	6.1	11.1	15.5	19.5	21.4	17.6	11.2	5.2	0.9	8.9
	平均降水量	37.0	38.4	68.2	97.6	109.9	145.6	179.4	166.9	187.5	122.0	65.1	36.6	1,254.1
	降雪の深さ	21	23	14	1								9	71
	霧日数	0.2	0.1	0.5	2.2	3.3	4.9	7.0	3.6	1.6	0.7	0.4	0.3	24.7
石巻	平均気温	0.7	1.2	4.1	9.4	14.0	17.7	21.4	23.5	20.1	14.5	8.5	3.5	11.6
	最高(平均)	4.5	5.2	8.3	13.9	18.1	21.3	24.6	26.8	23.7	18.7	12.9	7.4	15.5
	最低(平均)	-2.6	-2.2	0.2	5.2	10.5	14.9	19.0	21.0	17.0	10.3	4.2		8.1
	平均降水量	34.9	35.1	71.1	93.2	92.3	113.9	148.2	115.8	143.2	119.2	66.6	33.6	1,066.9
	降雪の深さ	14	20	11	1							1	6	54
	霧日数			1.5	3.6	5.6	5.3	7.1	4.5	3.5	5.8	4.8	3.5	

観測場所: 仙台(気象庁仙台管区気象台) 石巻(気象庁石巻測候所)



観測期間：1981年～2010年の平均
 観測場所：仙台（気象庁仙台管区气象台） 石巻（気象庁石巻測候所）

図Ⅷ-2-14 仙台塩釜港付近の平均気温及び平均降水量

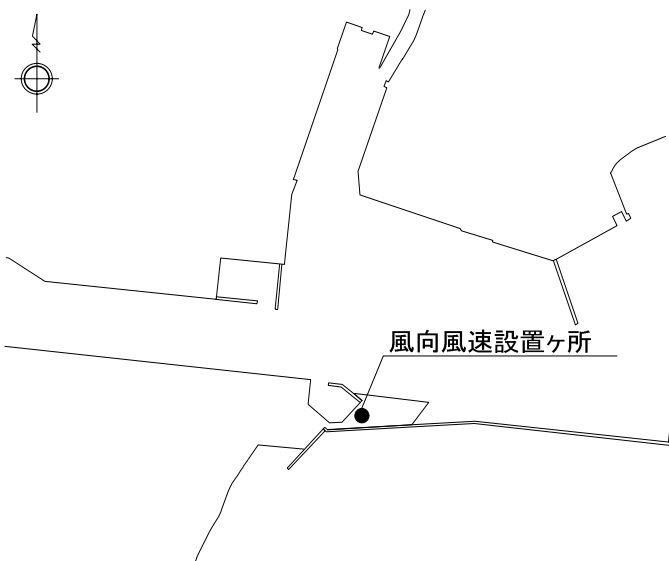
②風況

[仙台港区]

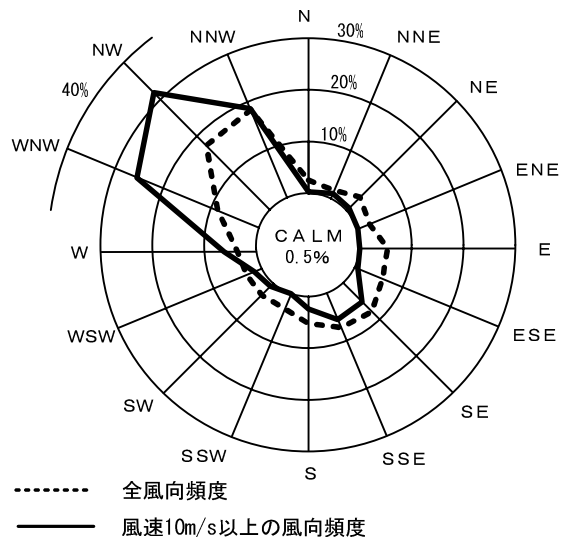
向洋地区の小型船だまりで観測された1999～2003年の5年間の風観測記録によると、
 通年の卓越風向は WNW～NNW方向の3方向で全風向の約44%を占めており、次いでESE～SSEの3方向で21%を占めている。

また、10m/sec以上の強風の出現率は1.8%で、強風の卓越風向は全風の卓越風向と同じWNW～NNW方向の3方向で約76%を占めている。

(仙台港区)



図Ⅷ-2-15 風向風速観測位置図



観測期間：1999年1月～2003年12月
 観測場所：塩釜港湾・空港整備事務所
 （向洋地区小型船だまり）

図Ⅷ-2-16 風向風速図（通年）

表Ⅷ-2-10 風向風速別出現頻度表(仙台港区)

観測場所:塩釜港湾・空港整備事務所(向洋地区小型船だまり)

観測期間:1999年1月～2003年12月

(単位:%)

風速(m/s)	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	計
CALM																	0.47
0.3～4.9	2.28	1.47	3.38	2.46	5.19	5.48	6.82	5.67	4.51	2.83	2.70	2.63	2.42	5.02	12.29	12.67	77.83
5.0～9.9	0.21	0.15	0.28	0.16	0.29	0.26	0.95	1.33	0.75	0.41	0.51	0.62	0.97	3.10	4.59	5.32	19.90
10.0～14.9	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.01	0.09	0.10	0.04	0.00	0.01	0.03	0.11	0.45	0.57	0.34	1.79
15.0～	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
計	2.49	1.64	3.68	2.63	5.48	5.75	7.86	7.11	5.30	3.24	3.22	3.27	3.50	8.58	17.46	18.33	100.00
10m以上	0.26	1.03	0.52	0.26	0.00	0.52	5.17	5.68	2.33	0.00	0.78	1.55	6.20	25.32	31.78	18.60	100.00

表Ⅷ-2-11 各年の最大風速(仙台港区)

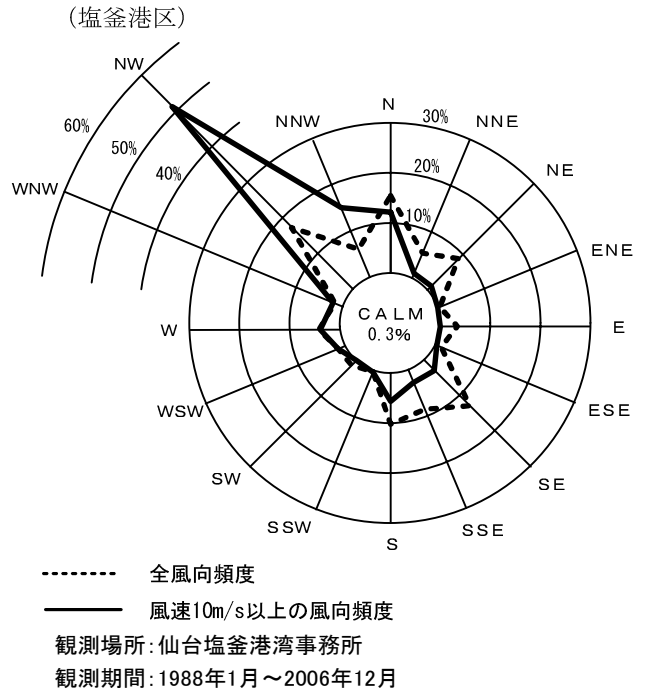
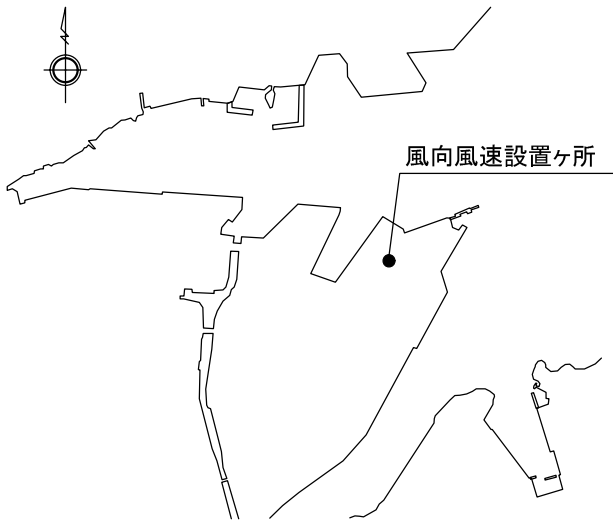
年次	月	日	最大風速(m/s)	風向	主たる原因
1980 (S55)	12月	24日	10.2	NNW	
1981 (S56)	8月	23日	14.0	ESE	台風15号
1982 (S57)	欠測		-	-	-
1983 (S58)	12月	1日	18.4	WNW	
1984 (S59)	4月	6日	17.9	WNW	
1985 (S60)	12月	24日	16.8	WNW	
1986 (S61)	11月	16日	16.7	WNW	
1987 (S62)	3月	25日	21.6	W	
1988 (S63)	3月	13日	17.6	WNW	
1989 (H 1)	1月	29日	17.5	WNW	
1990 (H 2)	9月	20日	18.8	SSE	
1991 (H 3)	9月	28日	15.3	SSE	
1992 (H 4)	4月	29日	17.1	WNW	
1993 (H 5)	4月	25日	19.2	W	
1994 (H 6)	9月	30日	21.1	SE	台風26号
1995 (H 7)	11月	8日	20.6	WNW	
1996 (H 8)	1月	4日	19.9	WNW	
1997 (H 9)	3月	11日	24.0	WNW	
1998 (H10)	9月	16日	20.0	SSE	台風5号
1999 (H11)	3月	6日	17.6	WNW	
2000 (H12)	3月	30日	17.8	WNW	
2001 (H13)	3月	18日	18.2	WNW	
2002 (H14)	1月	5日	17.2	W	
2003 (H15)	1月	28日	17.1	W	
2004 (H16)	12月	17日	18.8	WNW	
2005 (H17)	4月	8日	19.4	WNW	
2006 (H18)	3月	8日	18.6	WNW	
2007 (H19)	9月	7日	17.7	SSE	
2008 (H20)	2月	23日	18.1	WNW	
2009 (H21)	2月	14日	19.3	WNW	
2010 (H22)	1月	22日	17.1	WNW	
2011 (H23)	2月	7日	18.1	WNW	

資料:気象庁 仙台管区気象台観測記録

[塩釜港区]

宮城県仙台塩釜港湾事務所で観測された1988～2006年の19年間の風観測記録によると、通年の卓越風向はNW～N方向の3方向で全風向の約39%を占めており、次いでSE～Sの3方向で32%を占めている。

また、10m/sec以上の強風の出現率は5.3%で、強風の卓越風向は全風の卓越風向と同じNW～N方向の3方向で約78%を占めている。



図Ⅷ-2-17 風向風速観測位置図

図Ⅷ-2-18 風向風速図(通年)

表Ⅷ-2-12 風向風速別出現頻度表(塩釜港区)

観測場所: 仙台塩釜港湾事務所

観測期間: 1988年1月～2006年12月

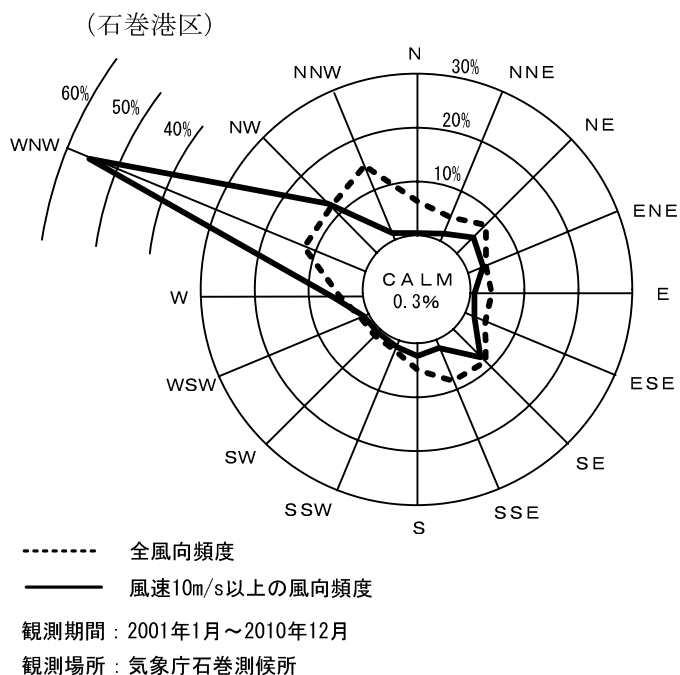
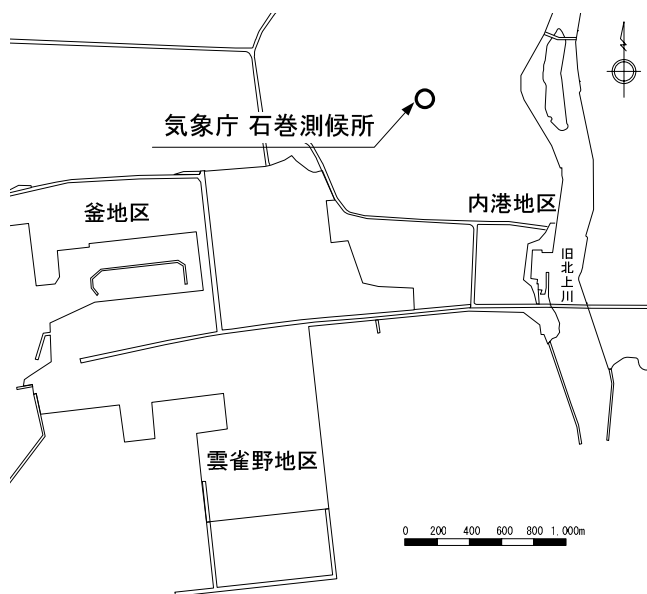
(単位: %)

風速(m/S)	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	計
CALM	0.02	0.02	0.02				0.05		0.02			0.07	0.02			0.05	0.27
0.3～4.9	11.14	4.57	7.67	0.45	3.13	1.26	11.04	6.11	7.60	0.37	1.30	1.15	3.33	1.05	8.70	2.63	71.50
5.0～9.9	3.53	0.97	0.98	0.03	0.24	0.20	1.85	2.42	2.34	0.06	0.10	0.36	0.74	0.38	5.90	2.83	22.93
10.0～14.9	0.59	0.06	0.05			0.02	0.16	0.13	0.29			0.07	0.17	0.09	2.25	0.72	4.60
15.0～	0.05							0.02	0.01	0.02			0.03	0.02	0.46	0.09	0.70
計	15.33	5.62	8.72	0.48	3.37	1.48	13.10	8.68	10.26	0.45	1.40	1.65	4.29	1.54	17.31	6.32	100.00
10m以上	12.08	1.13	0.94			0.38	3.02	2.83	5.66	0.38		1.32	3.77	2.08	51.13	15.28	100.00

[石巻港区]

気象庁石巻測候所で観測された2001～2010年の10年間の風観測記録によると、通年の卓越風向は WNW～NNW方向の3方向で全風向の約39%を占めており、次いでSE～Sの3方向で22%を占めている。

また、10m/sec以上の強風の出現率は2.7%で、強風の卓越風向はWNW～NW方向の2方向で約68%を占めている。



図Ⅷ-2-19 風向風速観測位置図

図Ⅷ-2-20 風向風速図(通年)

表Ⅷ-2-13 風向風速別出現頻度表(石巻港区)

観測場所:気象庁石巻測候所

観測期間:2001年1月～2010年12月

(単位:%)

風速(m/S)	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	計
CALM																	0.27
0.3～4.9	5.95	4.43	5.56	2.83	3.38	3.43	5.88	6.29	3.77	1.14	0.94	1.12	2.23	4.13	7.54	12.50	71.10
5.0～9.9	0.43	0.29	1.73	0.71	0.57	0.49	2.55	1.82	1.08	0.73	0.35	0.33	1.75	6.74	3.88	2.49	25.92
10.0～14.9	0.01	0.03	0.10	0.07	0.02	0.04	0.18	0.04	0.06	0.03	0.01	0.02	0.14	1.45	0.34	0.04	2.58
15.0～		0.01	0.01	0.01		0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00		0.00	0.05	0.00		0.13
計	6.38	4.75	7.40	3.62	3.97	3.96	8.63	8.15	4.91	1.90	1.29	1.47	4.12	12.37	11.76	15.02	100.00
10m以上	0.30	1.31	4.30	3.04	0.84	1.85	7.29	1.64	2.28	1.10	0.46	0.84	5.23	55.35	12.77	1.39	100.00

表Ⅷ－2－14 各年の最大風速(石巻港区)

年次	月	日	最大風速(m/s)	風向	主たる原因
1980 (S55)	12月	24日	16.5	NE	
1981 (S56)	8月	23日	19.9	SE	台風15号
1982 (S57)	9月	12日	16.5	ESE	台風18号
1983 (S58)	5月	16日	14.5	ENE	
1984 (S59)	4月	20日	16.4	NE	
1985 (S60)	2月	9日	12.7	NE	
1986 (S61)	5月	15日	12.4	ENE	
1987 (S62)	2月	3日	15.0	NE	
1988 (S63)	3月	22日	12.7	E	
1989 (H 1)	8月	27日	14.6	ESE	台風17号
1990 (H 2)	11月	30日	19.6	E	
1991 (H 3)	2月	16日	19.5	ENE	
1992 (H 4)	10月	9日	19.3	NE	
1993 (H 5)	1月	29日	17.9	W	
1994 (H 6)	9月	30日	20.5	SSE	台風26号
1995 (H 7)	11月	8日	16.8	WNW	
1996 (H 8)	5月	10日	15.3	WNW	
1997 (H 9)	2月	26日	17.0	NW	
1998 (H10)	9月	16日	21.6	SE	台風5号
1999 (H11)	10月	28日	21.1	ENE	
2000 (H12)	3月	29日	17.0	SE	
2001 (H13)	3月	4日	15.5	SE	
2002 (H14)	10月	1日	23.4	ESE	台風21号
2003 (H15)	12月	30日	17.0	WNW	
2004 (H16)	6月	21日	20.3	SE	
2005 (H17)	4月	8日	17.9	WNW	
2006 (H18)	12月	27日	19.7	ENE	
2007 (H19)	9月	9日	22.5	ESE	
2008 (H20)	4月	19日	21.3	NE	
2009 (H21)	10月	8日	21.9	ENE	
2010 (H22)	12月	22日	22.2	ENE	
2011 (H23)	5月	30日	23.8	NE	

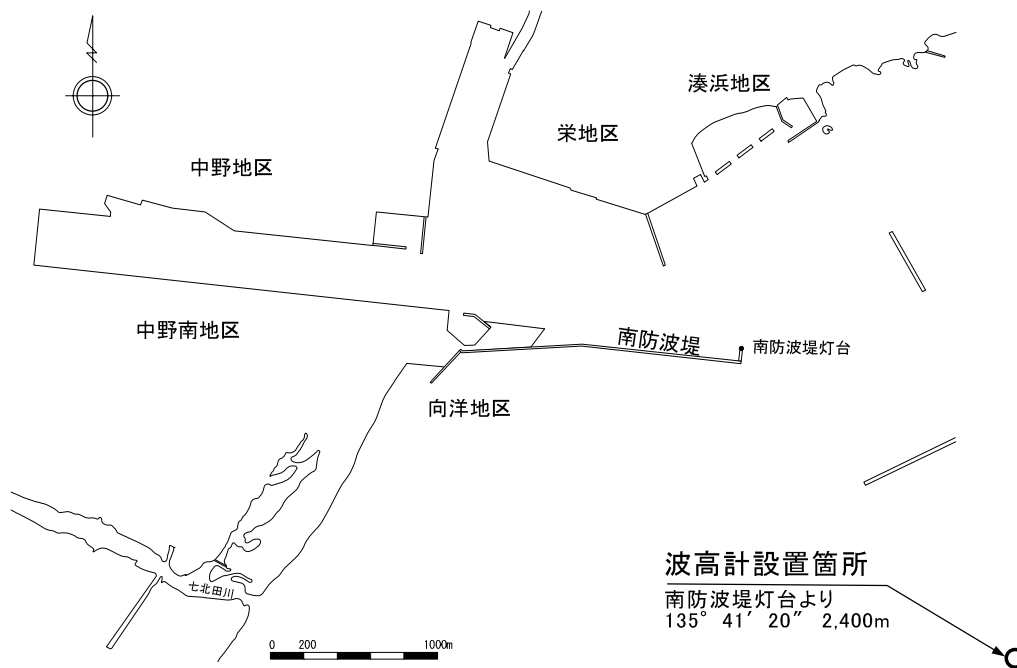
資料:気象庁 石巻測候所

(4) 海象

① 波浪

[仙台港区]

仙台港区の波浪は、南防波堤灯台より 2400m 沖に設置された波高計により観測されている。



図Ⅷ-2-21 波高観測位置図

表Ⅲ-3-15 波向別波高出現頻度表(仙台港区)

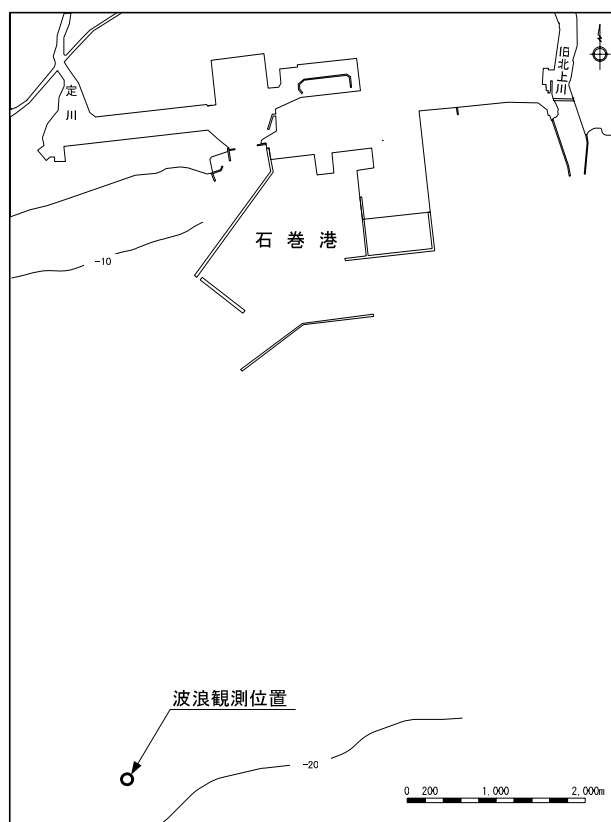
観測期間:1996年1月~2005年12月

単位:回、%

波高 \ 波向	E	ESE	SE	SSE	静穏	計
0.0~0.5m	529 (1.4)	7,089 (18.7)	1,034 (2.7)	8 (0.0)	2 (0.0)	8,662 (22.8)
0.5~1.0m	254 (0.7)	14,577 (38.4)	5,071 (13.4)	60 (0.2)		19,962 (52.7)
1.0~1.5m	51 (0.1)	3,906 (10.3)	2,415 (6.4)	73 (0.2)		6,445 (17.0)
1.5~2.0m	17 (0.0)	1,034 (2.7)	772 (2.0)	48 (0.1)		1,871 (4.9)
2.0~2.5m	4 (0.0)	278 (0.7)	296 (0.8)	11 (0.0)		589 (1.6)
2.5~3.0m	1 (0.0)	113 (0.3)	119 (0.3)	11 (0.0)		244 (0.6)
3.0m以上		72 (0.2)	63 (0.2)	6 (0.0)		141 (0.4)
計	856 (2.3)	27,069 (71.4)	9,770 (25.8)	217 (0.6)	2 (0.0)	37,914 (100.0)

[石巻港区]

通常時波浪については、以下に示す観測位置において観測されている波浪データを基に、波向別波高出現頻度表を作成した。



図Ⅷ-2-22 波浪観測位置図

表Ⅷ-2-16 通常時の波向別波高出現頻度表(石巻港区)

波高(m)	SE	SSE	S	SSW	SW	合計
0.00~0.50	1,576 (12.84)	2,550 (20.77)	188 (1.53)	23 (0.19)	17 (0.14)	4,354 (35.46)
0.50~1.00	2,240 (18.24)	3,315 (27.00)	252 (2.05)	39 (0.32)	38 (0.31)	5,884 (47.92)
1.00~1.50	455 (3.71)	922 (7.51)	63 (0.51)	4 (0.03)	8 (0.07)	1,452 (11.83)
1.50~2.00	114 (0.93)	244 (1.99)	13 (0.11)			371 (3.02)
2.00~3.00	52 (0.42)	125 (1.02)	2 (0.02)	2 (0.02)		181 (1.47)
3.00~4.00	12 (0.10)	16 (0.13)				28 (0.23)
4.00~5.00	2 (0.02)	3 (0.02)	1 (0.01)			6 (0.05)
5.00~6.00	1 (0.01)	1 (0.01)				2 (0.02)
6.00~						
合計	4,452 (36.26)	7,176 (58.45)	519 (4.23)	68 (0.55)	63 (0.51)	12,278 (100.00)

注1) 上段は出現回数(回)、下段の()内は出現率(%)

2) 観測期間:1999~2002 観測頻度:12回/日

表Ⅷ-2-17 長周期波の波向別波高出現頻度表(石巻港区)

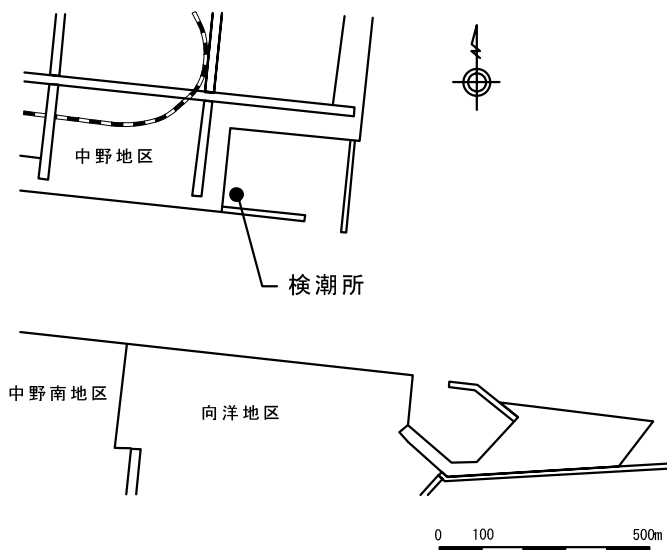
観測期間:1999~2002

波高(m)\波向	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	合計
0.00 - 0.05	2.38	6.52	11.30	16.54	11.29	8.02	6.74	4.83	2.08	69.70
0.05 - 0.10	0.68	1.97	4.66	7.65	4.11	2.37	2.02	1.63	0.70	25.78
0.10 - 0.15	0.05	0.26	0.69	0.86	0.47	0.25	0.19	0.13	0.09	2.99
0.15 - 0.20	0.02	0.04	0.22	0.27	0.18	0.09	0.06		0.01	0.88
0.20 - 0.25	0.01		0.04	0.17	0.08	0.02				0.31
0.25 - 0.30			0.05	0.04	0.06	0.02				0.16
0.30 - 0.35		0.01	0.02	0.01	0.02		0.01			0.07
0.35 - 0.40			0.02	0.01	0.03					0.06
0.40 - 0.45				0.03						0.03
0.45 - 0.50				0.01						0.01
0.50 - 0.55					0.01					0.01
0.55 - 0.60				0.01						0.01
合計	3.14	8.80	16.99	25.60	16.24	10.76	9.01	6.59	2.87	100.0

②潮位

仙台塩釜港の潮位は、次のとおりである。

[仙台港区]



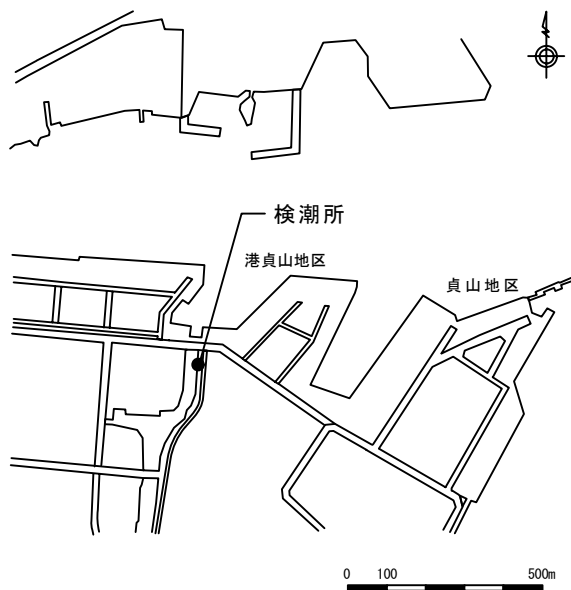
図Ⅷ-2-23 潮位観測位置図



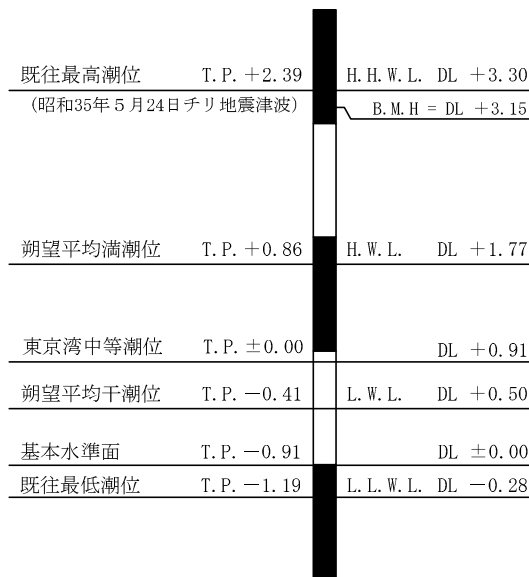
観測場所：塩釜港湾・空港整備事務所（ケーソンヤード前）
 平成11年7月に高松船溜内に移設
 観測期間：平成3年2月～4年1月

図Ⅷ-2-24 潮位図

[塩釜港区・松島港区]



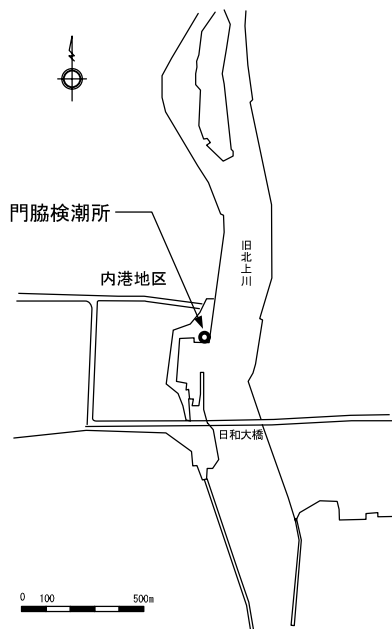
図Ⅷ-2-25 潮位観測位置図



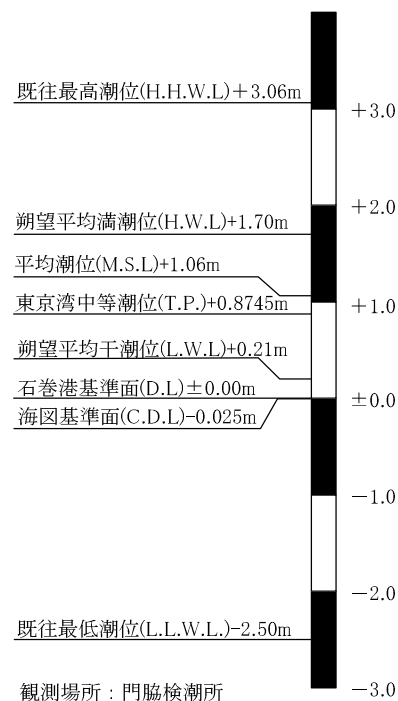
観測場所：塩釜港区港橋
 観測期間：昭和35年1月～39年12月

図Ⅷ-2-26 潮位図

[石巻港区]



図Ⅷ-2-27 潮位観測位置図

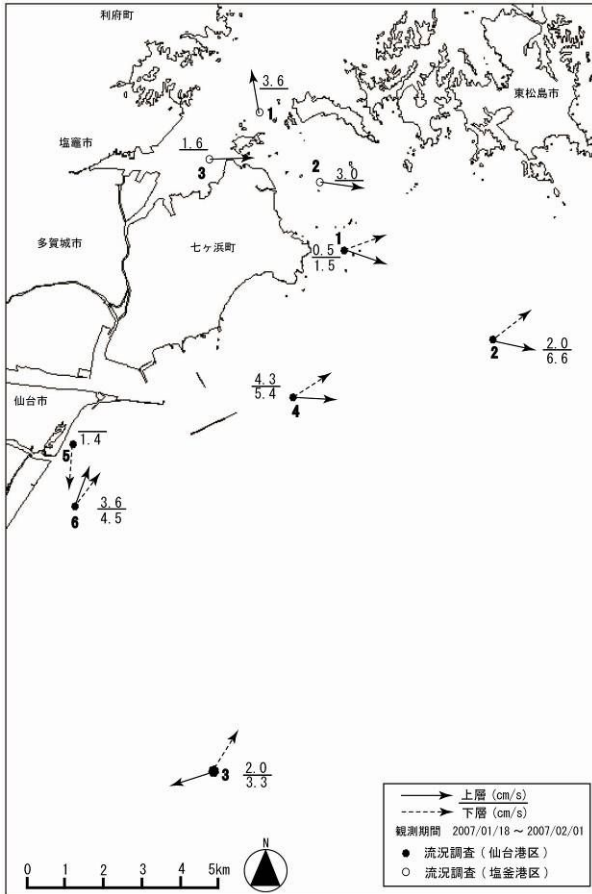


図Ⅷ-2-28 潮位図

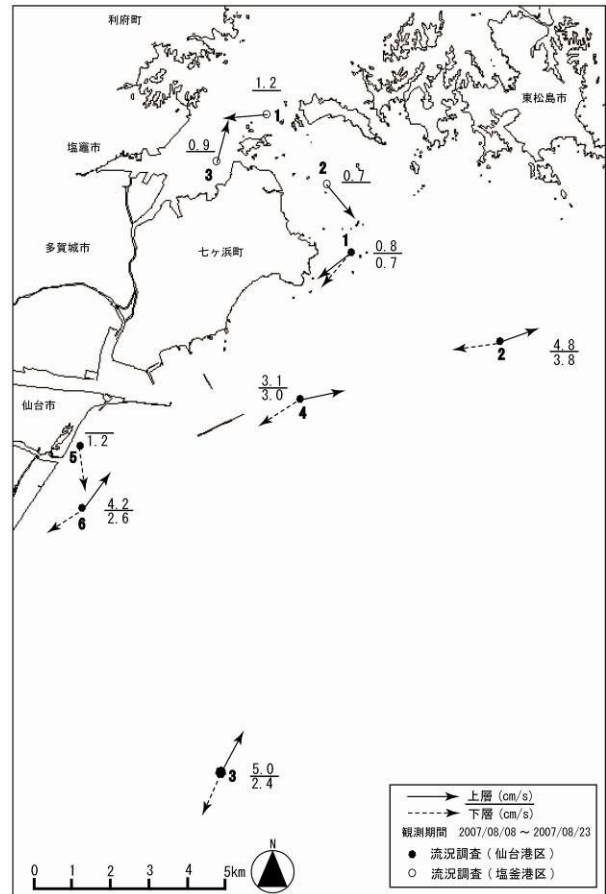
③潮流

[仙台港区・塩釜港区]

仙台港区及び塩釜港区周辺地域における潮流は、次のとおりである。



図Ⅷ-2-29(1) 恒流図(冬季)

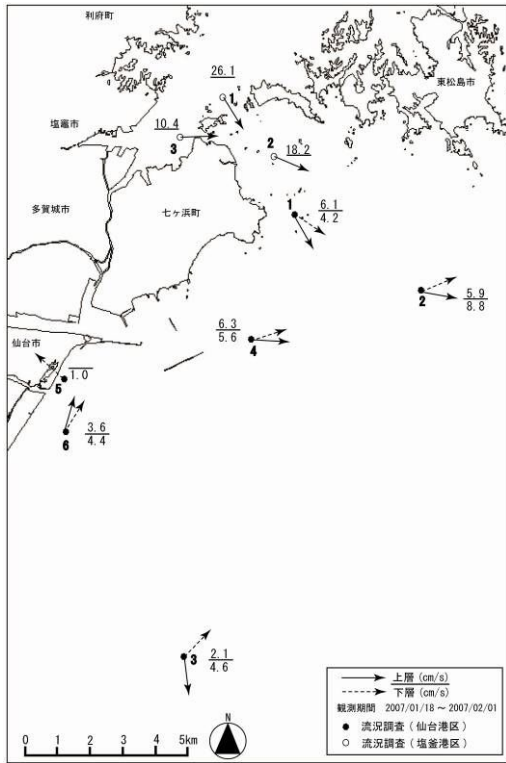


図Ⅷ-2-29(2) 恒流図(夏季)

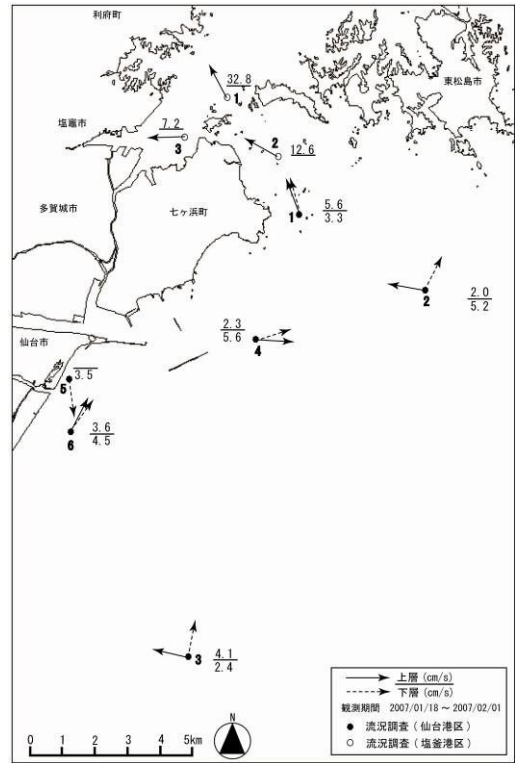
資料：「平成 18 年度仙台塩釜港現況調査報告書 H19.3」

資料：「平成 19 年度仙台湾沿岸環境調査報告書 H20.3」

国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所 国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所



図Ⅷ-2-30(1) 平均大潮期流況図
(高潮後 3 時間)(冬季)

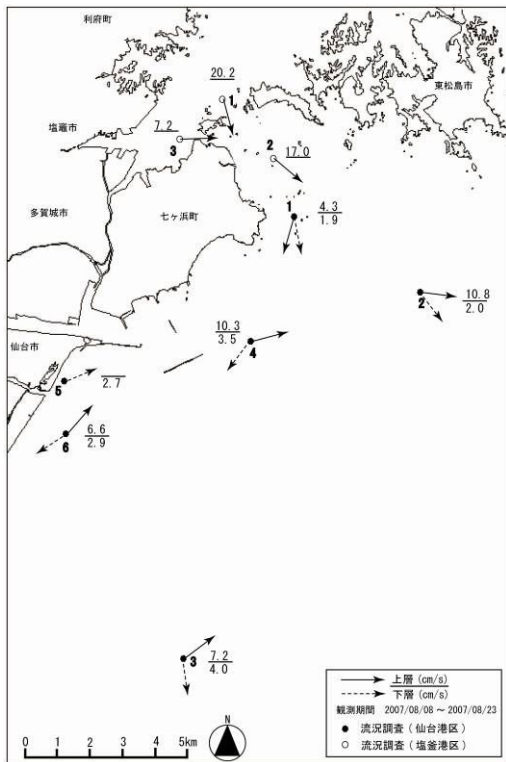


図Ⅷ-2-30(2) 平均大潮期流況図
(低潮後 3 時間)(冬季)

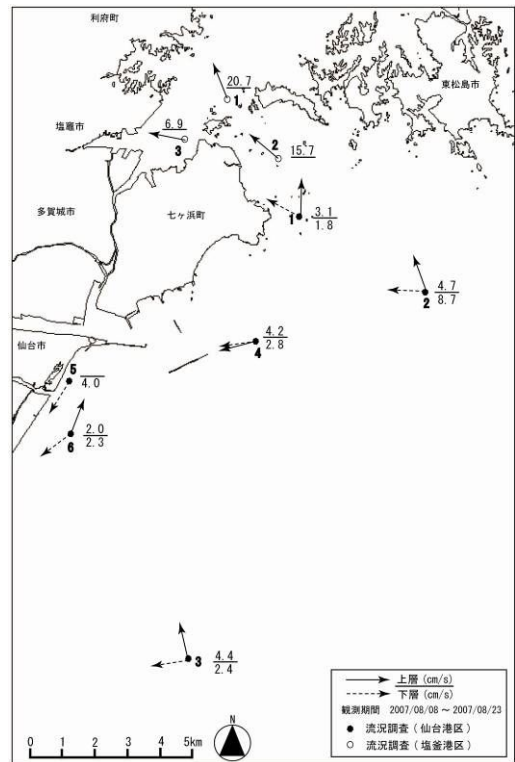
資料：「平成 18 年度仙台塩釜港現況調査報告書 H19.3」

資料：「平成 19 年度仙台湾沿岸環境調査報告書 H20.3」

国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所 国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所



図Ⅷ-2-30(3) 平均大潮期流況図
(高潮後 3 時間)(夏季)



図Ⅷ-2-30(4) 平均大潮期流況図
(低潮後 3 時間)(夏季)

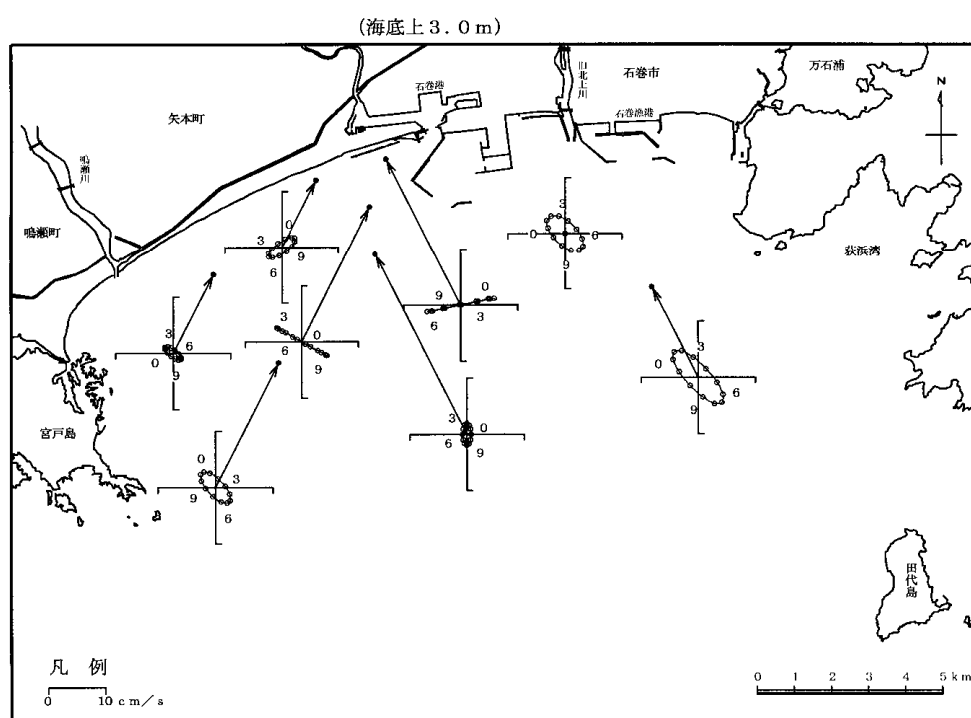
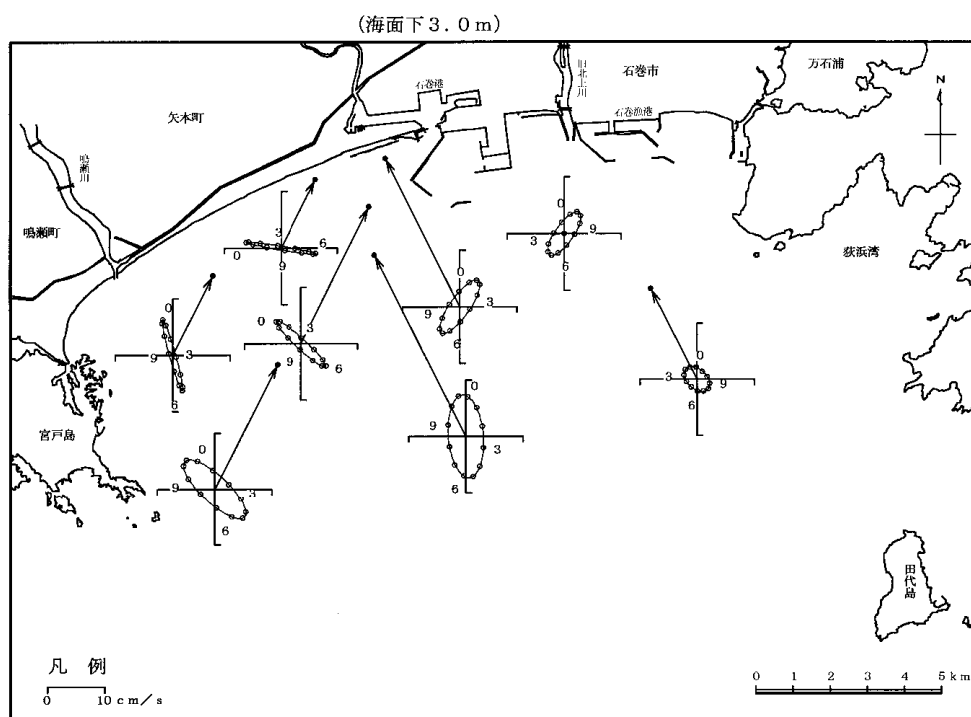
資料：「平成 18 年度仙台塩釜港現況調査報告書 H19.3」

資料：「平成 19 年度仙台湾沿岸環境調査報告書 H20.3」

国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所 国土交通省東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所

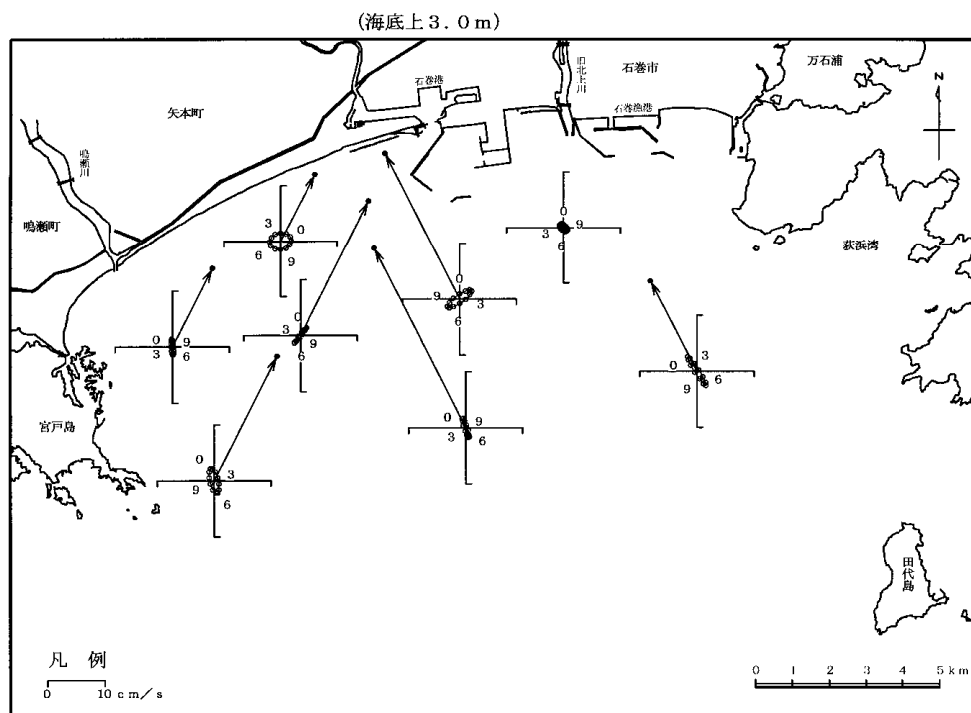
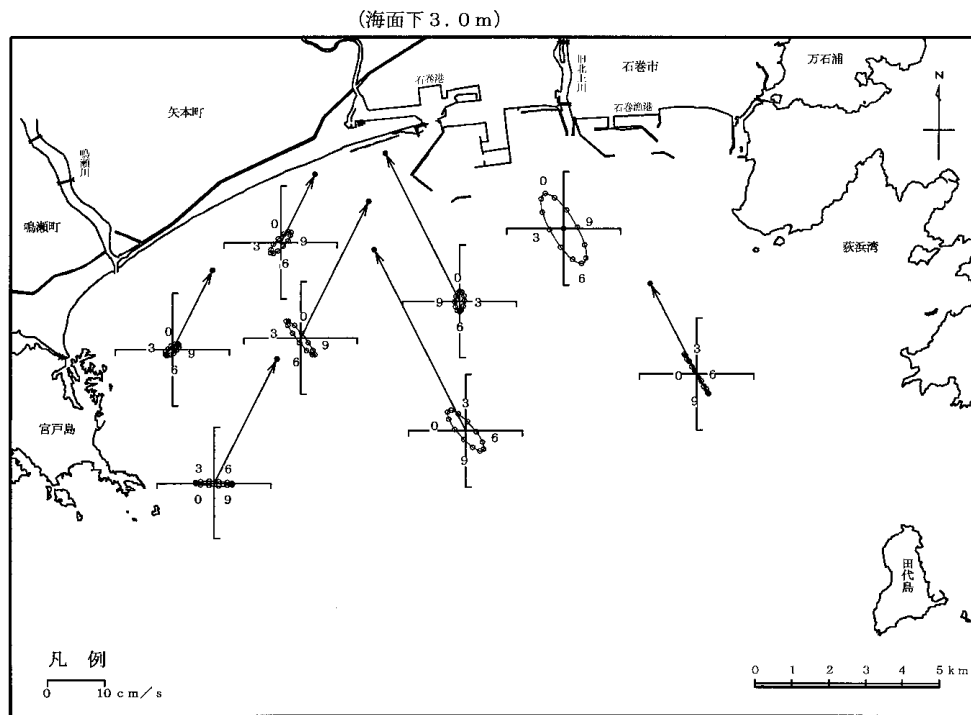
[石巻港区]

石巻港区周辺地域における潮流は、次のとおりである。



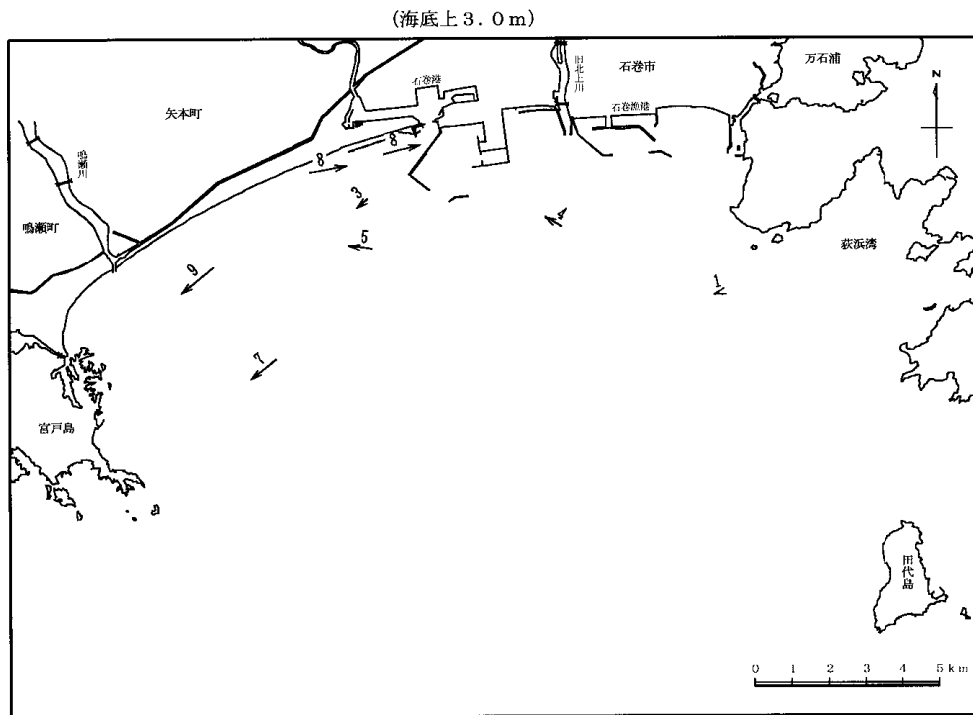
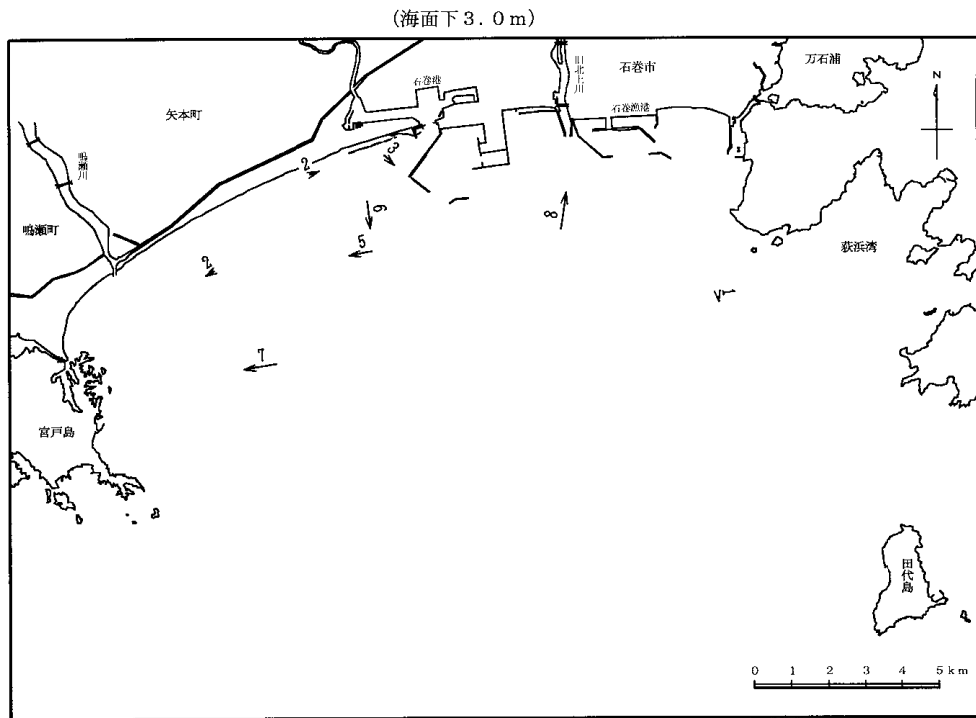
資料：「平成14年度 石巻港環境監視調査（潮流・底質・総合評価）業務委託報告書」
平成15年3月 宮城県石巻港湾事務所

図Ⅷ-2-31 潮流調査結果(卓越潮流(M2分潮流):夏季)



資料：「平成14年度 石巻港環境監視調査（潮流・底質・総合評価）業務委託報告書」
平成15年3月 宮城県石巻港湾事務所

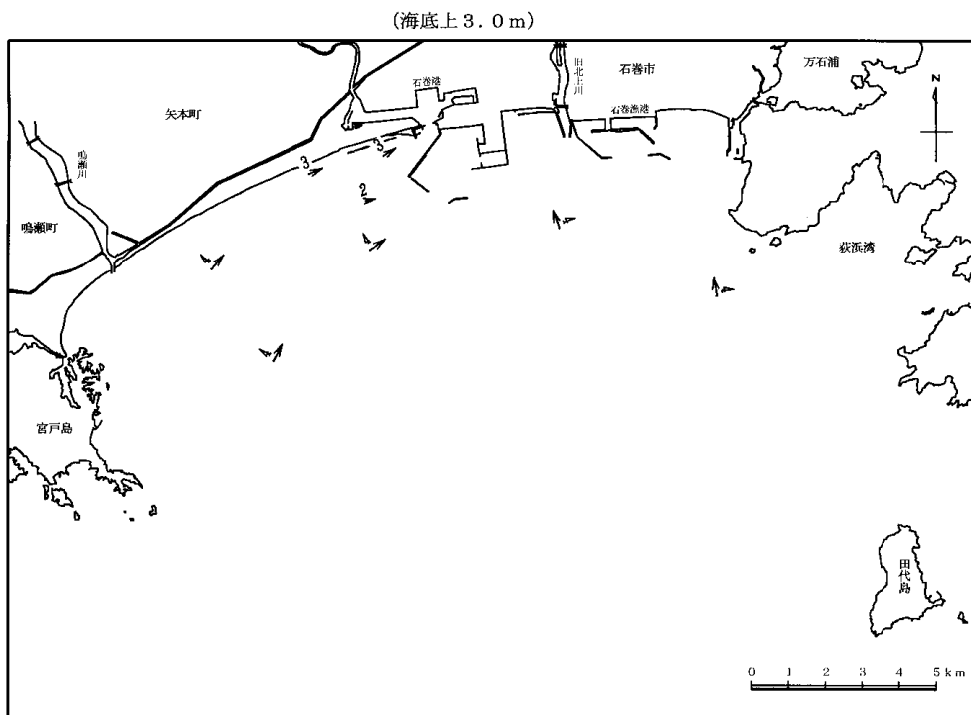
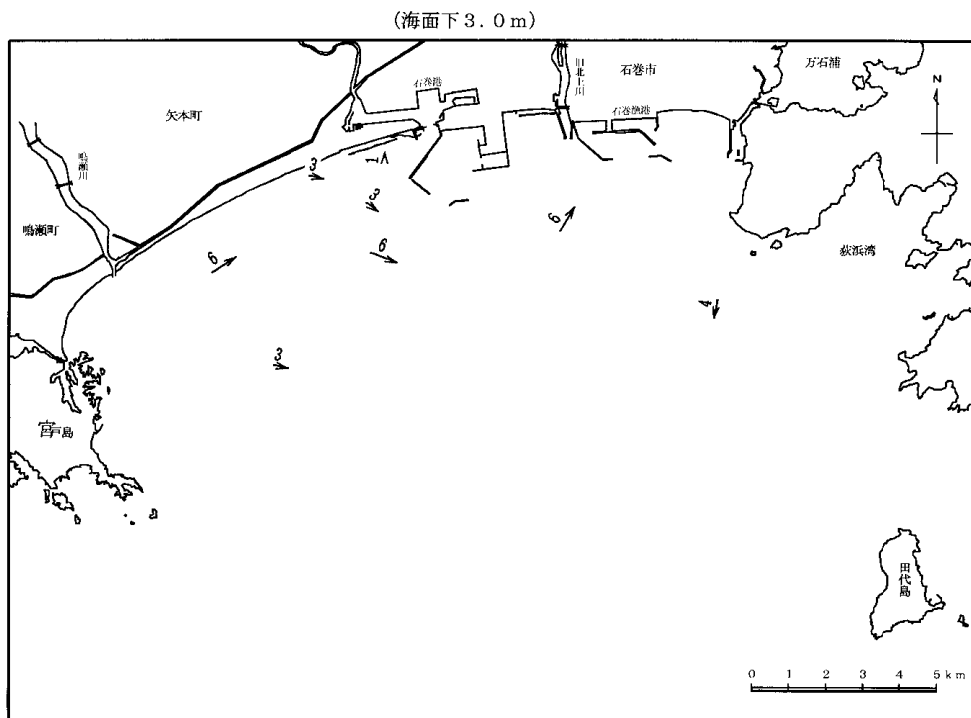
図Ⅷ-2-32 潮流調査結果(卓越潮流(M2分潮流):冬季)



注：ベクトルの矢符は流向、添数字は流速 (cm/s) を示す。

資料：「平成14年度 石巻港環境監視調査（潮流・底質・総合評価）業務委託報告書」
平成15年3月 宮城県石巻港湾事務所

図Ⅷ-2-33 平均流(夏季)



注：ベクトルの矢符は流向、添数字は流速（cm/s）を示す。

資料：「平成14年度 石巻港環境監視調査（潮流・底質・総合評価）業務委託報告書」
平成15年3月 宮城県石巻港湾事務所

図Ⅷ-2-34 平均流(冬季)

(5) 地震

表Ⅷ-2-18 宮城県付近における主な既往影響地震

名 称	発生年	マグニ チュード	津波 (m)	被害地域／被害の概要
明治三陸地震 津波	1896 年	8.5	吉浜:24.4m 綾里:38.2m 田老:14.6m 等	三陸沖 ・震害は少なかったが、津波が北海道より牡鹿半島に至る 海岸に來襲 ・死者 21,959 人、流失全半壊 1 万以上、船の被害約 7 千 ・津波はハワイやカリフォルニアに達した
三陸地震津波	1933 年	8.1	綾里湾:28.7m	三陸沖 ・震害は少なかったが、津波が太平洋岸を來襲、三陸沖 で被害が甚大 ・死・不明者 3064 人、流失 4034、倒壊 1817、浸水 4018
十勝沖地震	1952 年	8.2	北海道:3m 前後 三陸沿岸:1~2m	十勝沖(北海道南部、東北北部) ・津波が関東地方に及ぶ ・死者 28 人、不明者 5 人、全壊 815、半壊 1324、流失 91
チリ地震津波	1960 年	Ms8.5	三陸沿岸:5~6m その他:3~4m	チリ沖 ・津波が日本各地に來襲 ・死・不明者 142 人、全壊 1500、半壊 2000
宮城県北部 地震	1962 年	6.5		宮城県北部(瀬峯付近径 40km の範囲に被害が集中) ・死者 3 人、全壊 340、半壊 1114 ・橋梁・道路・鉄道の被害大
1968 年十勝沖 地震	1968 年	7.9	三陸沿岸:3~5m	青森県東方沖(北海道南部、東北地方) ・死者 52 人、傷者 330 人、全壊 673、半壊 3004、道路損 壊多数 ・津波:浸水 529、船舶流失沈没 127 ・コンクリート造建築の被害
1978 年宮城県 沖地震	1978 年	7.4	0.5m 以下	宮城県沖 ・死者 28 人、傷者 1325 人、全壊 1183、半壊 5574、道路 損壊 888、山崖崩れ 529 ・宮城県新興開発地に被害が集中
三陸はるか沖 地震	1994 年	7.6	弱い津波	八戸中心 ・死者 3 人、死傷者 788 人、全半壊 501 ・道路・港湾の被害
宮城県北部 連続地震	2003 年	6.4	—	宮城県北部 ・傷者 677 人、全壊 1276、半壊 3809 等
岩手・宮城 内陸地震	2008 年	7.2	—	岩手県内陸南部 ・死者 13 人、傷者 449 名、全半壊 92
東北地方 太平洋沖地震	2011 年	9.0	9.3m 以上	東日本沖 ・死者 16,278 人、不明 2,994 人、負傷 6,179 人 ・全壊 129,198 棟、半壊 254,238 棟、破損 715,192 棟

資料：気象庁 H P

3. 港湾の沿革

仙台塩釜港の生成と発展過程の概要は以下に示すとおりである。

表Ⅷ-3-1(1) 港湾の沿革(仙台港区)

年 号	沿 革
昭和 39 年 (1964)	新産業都市「仙台湾地区」に指定 港湾計画改訂(仙台港区の工業港計画新規策定)
昭和 42 年 (1967)	仙台港区建設工事に着手
昭和 44 年 (1969)	港湾計画改訂(商港計画追加)
昭和 46 年 (1971)	貿易港として塩釜港へ編入(関税法) 第一船入港 植物輸入港に指定(植物防疫法)
昭和 48 年 (1973)	中野埠頭(水深 12m)岸壁完成 名古屋～仙台～苫小牧間フェリー就航 仙台～苫小牧間フェリー就航
昭和 49 年 (1974)	南防波堤(1,800m)完成
昭和 52 年 (1977)	中野埠頭(水深 10m)岸壁完成
昭和 53 年 (1978)	宮城県沖地震発生
昭和 54 年 (1979)	雷神埠頭(水深 7.5m)岸壁完成
昭和 57 年 (1982)	高松木材埠頭(水深 12m)岸壁完成
昭和 61 年 (1986)	港湾計画改訂(国際貿易港計画策定) 沖防波堤に着手
昭和 62 年 (1987)	北防波堤(325m)完成
平成 2 年 (1990)	仙台～東京間コンテナ・フィーダー航路開設
平成 6 年 (1994)	向洋地区(高砂埠頭)(水深 12m)岸壁完成
平成 7 年 (1995)	仙台港・仙台空港周辺地域が輸入促進地域(FAZ)に指定 高砂埠頭ガントリークレーン 1 号機供用開始 国際交流インフラ推進事業対象地域に指定 東南アジアコンテナ定期航路開設
平成 8 年 (1996)	向洋地区(向洋埠頭)(水深 12m)岸壁完成 北米/日本・アジア/地中海コンテナ定期航路開設 エコポートモデル港に指定 高砂コンテナターミナル本格供用開始(6.6ha) 港湾計画改訂
平成 9 年 (1997)	高砂埠頭ガントリークレーン 2 号機供用開始 日本/北米西岸コンテナ定期航路開設
平成 10 年 (1998)	仙台～横浜間コンテナ・フィーダー航路開設 向洋地区(高砂埠頭)(水深 14m)岸壁に着手
平成 11 年 (1999)	日本/アジアコンテナ定期航路開設(現在休止中)

平成 12 年 (2000)	仙台港国際ビジネスサポートセンター(FAZ 施設)全面開業 日本/韓国コンテナ定期航路開設
平成 13 年 (2001)	日本/韓国コンテナ定期航路(2 航路目)開設 向洋地区(高砂埠頭)(水深 14m)岸壁完成 塩釜港が特定重要港湾へ昇格し「仙台塩釜港」へ港名変更 高砂コンテナターミナル供用開始(20.2ha)
平成 14 年 (2002)	韓国コンテナ航路(2 航路)が中国まで延伸 高砂埠頭ガントリークレーン 3 号機供用開始
平成 16 年 (2004)	沖防波堤 1,300m 完成 仙台国際貿易港物流ターミナルオープン
平成 18 年 (2006)	高砂コンテナターミナル拡張、供用開始
平成 20 年 (2008)	港湾計画改訂
平成 21 年 (2009)	ガントリークレーン 4 号機供用開始
平成 22 年 (2010)	中野地区新モータープール供用開始 雷神埠頭 2 号岸壁(-9m)供用開始

表Ⅷ-3-1(2) 港湾の沿革(塩釜港区)

年 号	沿 革
明治 15 年 (1882)	塩釜港修築工事(浚渫、埋立)起工
大正 4 年 (1915)	第一期修築工事起工
大正 6 年 (1917)	第一期修築工事を内務省が直轄施行
昭和 8 年 (1933)	第一期修築工事完了
昭和 26 年 (1951)	重要港湾に指定
昭和 30 年 (1955)	港湾計画の改訂(商港の長期計画決定)
昭和 35 年 (1960)	貞山埠頭 1 号岸壁完成
昭和 40 年 (1965)	貞山埠頭 2 号岸壁完成
昭和 41 年 (1966)	西中埠頭棧橋完成
昭和 42 年 (1967)	塩釜港湾区域変更(仙台港区編入)
昭和 44 年 (1969)	貞山埠頭 3・4 号岸壁完成
昭和 50 年 (1975)	塩釜港区航路(水深 8.5m)浚渫完了
昭和 57 年 (1982)	海上保安庁専用ドルフィン棧橋完成
昭和 61 年 (1986)	港湾計画の改訂
平成 8 年 (1996)	港湾計画の改訂(再開発計画) 旅客ターミナル「マリンゲート塩釜」オープン
平成 13 年 (2001)	塩釜港が特定重要港湾へ昇格し「仙台塩釜港」へ港名変更
平成 19 年 (2007)	貞山埠頭 2 号岸壁(-9m)供用開始
平成 20 年 (2008)	港湾計画改訂

表Ⅷ－3－1(3) 港湾の沿革(石巻港区)

年 号	沿 革
元和 9 年 (1623) 寛永 3 年 (1626)	伊達政宗の命を受けた川村孫兵衛重吉が北上川の開削工事を実施以降、石巻港は米穀の積出港として繁栄
明治 44 年 (1911) 昭和 21 年 (1946)	河口埋没対策事業や港湾施設整備を行い、500 トン級貨物船の航行が可能
昭和 25 年 (1950)	地方港湾に指定
昭和 35 年 (1960)	全国総合開発計画に基づく北上川特定地域開発計画の一環として、河口西方約 3km の釜地区へ工業港の建設開始
昭和 39 年 (1964)	新産業都市「仙台湾地区」に指定されるとともに、重要港湾に指定
昭和 42 年 (1967)	第 1 船が入港するとともに出入国港に指定
昭和 43 年 (1968)	検疫港指定(検疫法)、木材輸入港指定
昭和 44 年 (1969)	穀物輸入港指定(植物防疫法)
昭和 46 年 (1971)	植物防疫所石巻出張所開設
昭和 52 年 (1977)	港湾区域の変更(大曲地区編入)
昭和 56 年 (1981)	港湾計画の改訂(雲雀野地区の埋立計画を策定)
昭和 59 年 (1984)	港湾区域の拡大
平成元年 (1989)	港湾計画の改訂(雲雀野地区埋立地の内容を見直す計画)
平成 3 年 (1991)	動物検疫港の指定(家畜伝染病予防法) 雲雀野地区公有水面埋立免許取得、整備着手
平成 6 年 (1994)	動物検疫指定上屋(保税)設置
平成 10 年 (1998)	雲雀野中央埠頭 1 号岸壁(-13m)供用開始、第 1 船入港
平成 17 年 (2005)	雲雀野中央埠頭 2 号岸壁(-13m)供用開始 港湾計画改訂
平成 18 年 (2006)	雲雀野北埠頭 1 号岸壁(-10m)供用開始
平成 20 年 (2008)	国内コンテナ定期船就航

表Ⅷ－3－1(4) 港湾の沿革(松島港区)

年 号	沿 革
江戸時代以前	背後地からの米をはじめとした物資の移出拠点
明治 35 年 (1902)	県内初の県立自然公園松島に指定
大正 12 年 (1923)	国の名勝に指定
昭和 27 年 (1952)	国の特別名勝松島に指定 国民体育大会ヨット競技会場となる
昭和 29 年 (1954)	地方港湾に指定 本格的な観光港整備開始
昭和 48 年 (1973)	地方港湾改修事業、高潮対策事業着手
昭和 62 年 (1987)	海岸環境整備事業着手
平成 3 年 (1991)	浪打浜(人工海浜)一部供用開始(平成 6 年完成)
平成 9 年 (1997)	海岸通り浮棧橋完成
平成 20 年 (2008)	仙随浮棧橋完成

4. 港湾の施設の現況

[仙台港区]

① 外郭施設

表Ⅷ-4-1 防波堤

平成24年3月末現在

施設名	延長(m)
沖防波堤	1,304
南防波堤(1)	1,282
南防波堤(2)	250
北防波堤	325
A防波堤	220
B防波堤	200
新北防波堤	400
C防波堤	92
高砂船溜防波堤	144

資料:港湾台帳

② 水域施設

表Ⅷ-4-2 水域施設

平成24年3月末現在

施設区分	施設名	水深(m)	延長(m)	幅員(m)	水面積(ha)
航路	中央航路	-17	2,250	300~500	
		-14	415		
		-17~-22	5,620		
航路泊地	中央航路泊地	-12	585		
		-10	765		
		-8.5	208		
		-8	167		
		-7.5	420		
	北航路泊地	-6~-7.5	750		
船溜	高砂埠頭船溜	-4.5			6
	北航路船溜	-6			3
	高砂船溜	-4~-2			3.6

資料:港湾台帳

③ 係留施設

表Ⅷ-4-3 係留施設(公共)

平成24年3月末現在

施設名	水深(m)	延長(m)	エプロン幅(m)	バース数	対象船型
中野埠頭1号岸壁	-12.0	240	20	1	40,000DWT
中野埠頭2~6号岸壁	-10.0	925	20	5	15,000DWT
雷神埠頭1~2号岸壁	-9.0	440	20	2	10,000DWT
中野南岸壁	-7.5	100	22	1	5,000DWT
高松埠頭船溜岸壁	-4.5	480	15	8	700DWT
高松埠頭岸壁	-12.0	240	20	1	30,000DWT
高砂埠頭1号岸壁	-12.0	270	20	1	30,000DWT
高砂埠頭2号岸壁	-14.0	330	40	1	50,000DWT
向洋埠頭1号岸壁	-12.0	240	20	1	30,000DWT
フェリー埠頭1号岸壁	-8.5	205	20	1	15,000GT
フェリー埠頭2号岸壁	-8.0	205	20	1	17,000GT

資料:港湾台帳

表Ⅷ－４－４ 係留施設(専用)

平成24年3月末現在

施設名	水深(m)	延長(m)	エプロン幅(m)	バース数	対象船型
新日本石油精製第一棧橋	-17.0	135	—	1	280,000DWT
LPG受入棧橋	-17.0	75	—	1	60,000DWT
第2棧橋	-7.5	40	—	1	5,000DWT
第3棧橋	-6.0	138	—	2	3,000DWT
第4棧橋	-6.0	138	—	2	3,000DWT
第6棧橋	-6.0	60	—	1	3,000DWT
第7棧橋	-6.0	138	—	2	2,000DWT
JFE条鋼岸壁	-7.5～-12.0	520	20	3	30,000DWT
JFE物流岸壁	-7.5	309	20	2	5,000DWT
東北スチール岸壁	-10.0	260	20	2	20,000DWT
新日本製鉄岸壁	-7.5	246	27	2	5,000DWT
花王岸壁	-7.5	120	22	1	5,000DWT
全農棧橋	-7.5	172.4	—	1	5,000DWT
東北電力重量物物揚場	-6.0	32.0	22	1	3,000DWT
仙台市ガスLNG棧橋	-7.5	261	—	1	9,000DWT

資料:港湾台帳

④ 荷捌施設及び保管施設

表Ⅷ－４－５ 荷捌地

平成24年3月末現在

埠頭名	施設名	面積(m ²)
中野埠頭	1号荷捌き地	17,496
	2号荷捌き地	19,299
	3号荷捌き地	6,546
雷神埠頭	荷捌き地	19,844
高松埠頭	荷捌き地	9,912
高砂埠頭	1号荷捌き地	6,604

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-6 野積場

平成24年3月末現在

埠頭名	施設名	面積(m ²)
中野埠頭	1号野積場	3,269
	2号野積場	16,068
	3号野積場	4,631
	5号野積場	30,109
	6号野積場	15,615
雷神埠頭	1号野積場	21,786
	2号野積場	21,805
	3号野積場	51,766
高砂埠頭	高砂埠頭野積場	217,692
向洋埠頭	向洋埠頭野積場	23,405
高松船溜	高松野積場	16,555
その他	みなと1号	11,361
	みなと2号	9,309
	みなと3号	8,253
	みなと4号	16,899
	みなと5号	36,104

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-7 上屋

平成24年3月末現在

埠頭名	施設名	面積(m ²)
中野埠頭	1号上屋倉庫	900
	1号上屋燻蒸倉庫	900
高砂埠頭	管理棟	673.36
	CFS	2,060
	メンテナンスショップ	357
	燻蒸倉庫	446

資料:港湾台帳

⑤ 荷役機械

表Ⅷ-4-8 荷役機械

平成24年3月末現在

機械区分	機械名	荷役能力	管理者
軌道走行式荷役機械	ニューマチックアンローダー	200t/h×2基	仙台港サイロ(株)
	機械式連続アンローダー	600t/h×1基	〃
固定式荷役機械	ジブクレーン	36t/h×1基	宮城県
軌道走行式高速荷役機械	ガントリークレーン	30.5t吊×3基	〃
		40.6t吊×1基	〃

資料:港湾台帳

⑥ 船舶給水施設

表Ⅷ-4-9 船舶給水施設

平成24年3月末現在

施設名	給水栓数	給水能力(m ³ /h)
高松埠頭	2	240
中野埠頭	9	240
フェリー埠頭	2	240
雷神埠頭	3	240
高松船溜	2	240
高砂埠頭	8	240
向洋埠頭	5	240

資料:港湾台帳

⑦ 廃棄物処理施設

表Ⅷ-4-10 廃棄物処理施設

平成24年3月末現在

所属	名称	処理能力
JFE環境(株)	仙台クリーン資源化工場	木屑破碎 60t/日
新日本石油精製(株)	廃油処理施設	一次処理 150t/h

資料:港湾台帳

⑧ 港湾役務提供及び管理用移動施設

表Ⅷ-4-11 曳船

平成24年3月末現在

所属	船名	総トン数(t)
宮城マリーナサービス(株)	青葉丸	197
	東北丸二号	247
	貞山丸	192
	仙臺丸	232

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-12 油回収船

平成24年3月末現在

所属	船名	総トン数	回収能力(kl/hr)
新日本石油精製(株)	はぎ	11	37

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-13 官庁船

平成24年3月末現在

所属	船名	総トン数(t)	備考
国土交通省	翔洋	30	監督船

資料:港湾台帳

⑨ 臨港交通施設

表Ⅷ-4-14 臨港鉄道

平成24年3月末現在

名称	路線性格	線路延長(m)
仙台臨港鉄道	地方鉄道	5,093

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-15 臨港道路

平成24年3月末現在

名称	延長(m)	車線数	幅員(m)
区画1号線	35	4	18
区画2号線	383	2	12
区画3号線	379	2	12
区画4号線	422	4	22
区画5号線	140	2	12
区画7号線	180	2	12
区画9号線	770	2	15
区画10号線	952	2	5.5~6.5
区画11号線	21	2	18
区画12号線	189	2	12
区画13号線	187	2	12
区画14号線	185	2	12
区画15号線	617	2	10~15
区画16号線	280	2	10
埠頭1号線	435	4	22
埠頭2号線	431	4	22
埠頭3号線	220	4	22
埠頭4号線	195	4	22
埠頭5号線	450	4	22
埠頭6号線	249	4	22
埠頭7号線	861	2	15
中央幹線	2,017	4	30
西幹線	354	4	40
北幹線	1,709	4	30
中野幹線	2,136	4	30
蒲生幹線	2,465	4	30
南幹線	430	4	30
中幹線	924	2	11.55
中央埠頭線	2,897	4	22
フェリー埠頭線	183	4	25
南海岸線	931	2	10.5~29

資料:港湾台帳

[塩釜港区]

①外郭施設

表Ⅷ-4-16 防波堤

平成24年3月末現在

施設名	延長(m)
要害(A)防波堤	25
要害(B)防波堤	50
追の浜(A)防波堤	65
追の浜(B)防波堤	28
東宮浜西防波堤	100
東宮浜東防波堤	270
代ヶ崎清水東防波堤	160
代ヶ崎清水防波堤	337
代ヶ崎東防波堤	104
代ヶ崎防波堤	51
吉田浜防波堤	124
花淵浜防波堤	256
小浜(A)防波堤	178
小浜(B)防波堤	346
石浜北防波堤	65
石浜南防波堤	90
代ヶ崎船留防波堤	54

資料: 港湾台帳

② 水域施設

表Ⅷ-4-17 航路

平成24年3月末現在

施設名	水深(m)	延長(m)	幅員(m)
外航航路	-8.5~-13.0	5,370	100
内航航路	-7.0~-8.5	1,795	100
貞山堀航路	-5.5~-7.5	2,000	50
中の島航路	-1.0~-1.8	1,070	20~50
東宮航路	-5.5	400	100

資料: 港湾台帳

表Ⅷ-4-18 泊地

平成24年3月末現在

区分	面積(m ²)	水深(m)
大型船被覆外	6,210,200	-5.0~-13.0
大型船被覆内	164,600	-5.0~-8.5
要害浦大型	48,300	-5.5
小型船港内	416,100	-1.0~-4.5
小型船だまり・船だまり	110,288	-1.0~-2.0

資料: 港湾台帳

③ 係留施設

表Ⅷ-4-19 大型船係留施設(公共)

平成24年3月末現在

施設名	水深(m)	延長(m)	エプロン幅(m)	バース数	対象船型(DWT)
貞山埠頭1号岸壁	-8.5	149	12	1	15,000
貞山埠頭2号栈橋	-9.0	160	20	1	10,000
貞山埠頭3・4号栈橋	-7.5	260	30	2	7,500
貞山2号物揚場栈橋	-4.5	50	21	—	—
東埠頭岸壁	-7.5	330	6	3	4,500
中埠頭東側栈橋	-7.5	130	20	1	7,500
中埠頭東側岸壁	-4.5	128	11	2	1,500
中埠頭西側岸壁	-4.5	156	10	2	700
中埠頭前面栈橋	-5.5	168	19	2	3,000
西埠頭東側栈橋	-4.5	120	10	—	—
西埠頭栈橋	-4.5	120	26	2	2,000
	-5.5	200		2	1,500
東宮埠頭栈橋	-5.5	180	34	2	3,000

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-20 大型船係留施設(専用)

平成24年3月末現在

施設名	水深(m)	延長(m)	エプロン幅(m)	バース数	対象船型(DWT)
仙台火力発電所専用岸壁	-7.5	300	33	3	5,000
旧東北造船艀装栈橋	-6.0	180	6	3	3,400
カメイ第1ドルフィン	-6.0	160	4	1	2,000
カメイ第2ドルフィン	-6.0	160	9	1	2,000
出光・エッソ共同ドルフィン	-7.5	199	5.5	1	5,000
シェルドルフィン	-6.0	184	4	1	2,000
コスモ第1ドルフィン	-6.0	144	9	1	2,000
コスモ第2ドルフィン	-5.5	114	4	1	2,000
丸紅栈橋	-6.0	161	4	1	1,500
巡視船専用栈橋	-6.5	123	15	1	3,000(GT)

資料:港湾台帳

表Ⅷ－４－２１ 小型船係留施設

平成24年3月末現在

地区名	施設名	水深(m)	延長(m)	エプロン幅(m)
塩竈市	東・中埠頭間物揚場	-2.4	110	6
	中埠頭港橋前物揚場	-4.0	95	10
	西埠頭浮棧橋	-4.0	51.5×4	9
	千賀の浦観光棧橋	-3.0	260	6
	レジャー用小型船物揚場	-1.5	410	4.5
	中の島棧橋	-2.0	85	13
	牛生棧橋	-2.0	209	6
	石浜地区物揚場	-1.5～-2.0	289	4～6
	双観山下物揚場	-1.5	64	(5)
七ヶ浜町	要害浦物揚場	-2.0	274	10
	追の浜物揚場	-2.0	61	5
	東宮浜地区物揚場	-2.0～-2.5	330	10
	代々崎清水地区物揚場	-1.5	84	4～10
	代々崎地区物揚場	-1.5	208	4～7
	吉田浜地区物揚場	-1.5	202	6～10
	吉田浜花淵浜物揚場	-1.5	246	6
	花淵浜物揚場	-1.5	177	6
	小浜物揚場	-2.0	398	10
	馬放島物揚場	-1.0	42	(2)

資料：港湾台帳

④ 荷捌施設及び保管施設

表Ⅷ－４－２２ 荷捌地

平成24年3月末現在

所在	面積(㎡)	管理者
貞山埠頭	14,204	宮城県
中埠頭	2,013	〃

資料：港湾台帳

表Ⅷ－４－２３ 野積場

平成24年3月末現在

所在	面積(㎡)	管理者
貞山埠頭	14,797	宮城県
東埠頭	19,179	〃
中埠頭	11,215	〃

資料：港湾台帳

表Ⅷ－４－２４ 上屋

平成24年3月末現在

所在	名称	管理者	棟数	面積(m ²)
貞山埠頭	県営上屋	宮城県	2	4,725
中埠頭	〃	〃	1	974
西埠頭	〃	〃	2	1,819
	旅客待合所 (マリンゲート塩釜)	塩釜港開発(株)	1	5,539
中埠頭	塩釜市営(A)上屋	塩竈市	1	937
〃	塩釜市営(B)上屋	〃	1	661

資料:港湾台帳

表Ⅷ－４－２５ 倉庫

平成24年3月末現在

所在	種別	経営者	棟数 (個数)	面積 (体積)
貞山埠頭	倉庫	塩竈港運送(株)	1	1,013m ²
		塩竈倉庫(株)	1	1,013m ²
東埠頭	倉庫	塩竈港運送(株)	3	1,151m ²
		塩竈倉庫(株)	2	2,711m ²
	サイロ	太平洋セメント(株)	4基	23,491m ³
		日鉄セメント(株)	3基	13,292m ³
中埠頭	倉庫	塩竈港運送(株)	1	1,062m ²
		塩竈倉庫(株)	1	1,334m ²
	サイロ	日本農産工業(株)	10基	6,020m ³
西埠頭	倉庫	片倉チッカリン(株)	4	2,561m ²
		塩竈倉庫(株)	1	540m ²

資料:港湾台帳

⑤ 荷役機械

表Ⅷ-4-26 荷役機械

平成24年3月末現在

所在	所有者	機械名	型式	基数	揚力(t)	1時間当りの平均能力(t)
東埠頭	塩釜港運送(株)	トラッククレーン	移動式	1	5	70~150
	日鉄セメント	地下圧送管	固定式	1	—	400
	太平洋セメント(株)	ベルトコンベアー	〃	1	—	400
	宇部三菱セメント(株)	エアスライド	〃	1	—	470
中埠頭	日本農産(株)	空気搬送機(ニューマ)	〃	1	—	150
西埠頭	日本配合飼料(株)	空気搬送機(ニューマ)	〃	1	—	80
代ヶ崎 5,000トン 岸壁	東北電力(株)	揚炭機	移動式	2	11	450
		引込クレーン式アンローダー				
		〃	〃	2	7	200
		シップローター(シャトル)	旋回走行型	1	—	250

資料:港湾台帳

⑥ 船舶給水給油施設

表Ⅷ-4-27 給水施設

平成24年3月末現在

名称	施設名	給水能力(t/h)	管理者
貞山1号給水	貞山1号岸壁	20	塩竈市
東埠頭給水	東埠頭岸壁	20	〃

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-28 給油・給水船

平成24年3月末現在

種別	船名	経営者	総トン数	積載量	1時間当り最大能力
給油船	第55喜福丸	(株)アベキ	48.00	170kl	70kl/h
〃	88つばめ丸	北日本石油(株)	99.00	300kl	100kl/h
〃	第3協同丸	協同石油(株)	37.00	150kl	100kl/h
〃	第18多賀丸	(株)塩釜商会	47.74	110kl	100kl/h
〃	第5辰己丸	(株)辰己商会	69.05	155kl	100kl/h
給水船	第25潮丸	塩釜港船舶給水(株)	30.75	75t	30t/h

資料:港湾台帳

⑦ 廃棄物処理施設

表Ⅷ-4-29 廃棄物処理施設

平成24年3月末現在

名称	管理者名	処理能力	面積(m ²)
塩釜港廃油処理施設	港湾管理者		12,677
青南商事リサイクル工場	青南商事	廃自動車解体 約154台/年	
		廃棄物 約54t/年	
		スクラップ 約40千t/年	

資料:港湾台帳

⑧ 港湾役務提供及び管理用移動施設

表Ⅷ-4-30 曳船

平成24年3月末現在

所属	船名	総トン数(t)
塩釜港船舶給水(株)	第25潮丸	30.75
	第38潮丸	40.91
	第51潮丸	17.51

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-31 清掃船

平成24年3月末現在

船種	管理者	船名	総トン数(G/T)	集塵能力(m ³)
清掃船	宮城県	SEAクリーン号	10.00	10.8
監督船	〃	はじま	15.00	

資料:港湾台帳

⑨ 臨港交通施設

表Ⅷ-4-32 臨港道路

平成24年3月末現在

名称	延長(m)	車線数	幅員(m)
西埠頭1号線	138	2	17.4
西埠頭2号線	106	2	17.5
西埠頭3号線	106	2	17.1
西埠頭4号線	106	2	17.9
西埠頭5号線	173	2	18.2
西埠頭6号線	557	2	13.3
西埠頭7号線	346	2	12.0~15.0
西埠頭8号線	467	2	6.5
中埠頭1号線	256	2	13.2
中埠頭2号線	282	2	12.7
中埠頭3号線	84	2	8.7
東埠頭1号線	38	2	9.0
東埠頭2号線	40	2	9.1
東埠頭3号線	140	2	7.7
東埠頭4号線	23	2	10.7
貞山埠頭1号線	380	2	19.7
貞山埠頭2号線	260	2	20.7
貞山埠頭3号線	129	2	12.5
貞山埠頭4号線	149	2	12.5
貞山埠頭5号線	320	2	14.2
一本松1号線	406	2	20.0
一本松2号線	617	2	20.0
一本松3号線	1,000	2	11.0
一本松4号線	1,184	2	11.0
花洲小浜線	391	2	6.0
東宮幹線	1,647	2	7.5
東宮中央埠頭線	690	2	10.0
企業団地区画1号線	595	2	12.0

資料:港湾台帳

[石巻港区]

①外郭施設

表Ⅷ-4-33 防波堤

平成24年3月末現在

地区名	名称	延長
雲雀野	雲雀野防波堤	1,800m
	西防波堤	600m
	南防波堤	1,380m

資料:港湾台帳

②水域施設

表Ⅷ-4-34 航路

平成24年3月末現在

名称	水深	幅員
釜航路(石巻工業港)	10m	200m
内港航路	3~4.5m	60m
外港航路	12m	220m

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-35 泊地

平成24年3月末現在

地区名	泊地面積 (㎡)	水深内訳 (㎡)				
		-4.5m未満	-4.5~-7.5m	-7.5~-9m	-9~-12m	-12m以上
雲雀野	144,400	—	—	—	—	144,400
釜	956,700	—	199,000	71,500	686,200	—
内港	300,000	300,000	—	—	—	—
大曲	35,000	35,000	—	—	—	—

資料:港湾台帳

③ 係留施設

表Ⅷ-4-36 係留施設(公共)

平成24年3月末現在

地区名	施設名	水深(m)	延長(m)	ハース数	対象船型(DWT)	管理者
雲雀野	雲雀野中央埠頭1・2号岸壁	-13	520	2	40,000	宮城県
	雲雀野北埠頭岸壁	-10	170	1	12,000	〃
釜	南浜大型栈橋	-10	165	1	15,000	〃
	南浜10,000トン岸壁	-9	165	1	10,000	〃
	南浜5,000トン岸壁	-7.5	130	1	5,000	〃
	日和15,000トン岸壁	-10	185	1	15,000	〃
	日和10,000トン岸壁	-9	165	1	10,000	〃
	日和1,000トン岸壁	-4.5	380	5	1,000	〃
	大手5,000トン岸壁	-7.5	260	2	5,000	〃
	大手2,000トン岸壁	-5.5	320	3	2,000	〃
	潮見1,000トン岸壁	-4.5	290	5	1,000	〃
	中島15,000トン岸壁	-10	370	2	15,000	〃
	中島2,000トン岸壁	-5.5	130	1	2,000	〃
中島1,000トン岸壁	-4.5	60	1	1,000	〃	
内港	門脇大型栈橋	-4.5	260	4	1,000	〃
	仲町物揚栈橋	-3.5	272	—	—	〃
	右岸物揚護岸	-2.5	415	—	—	〃
	船溜物揚場	-2	159	—	—	〃
大曲	大曲-3.0m物揚場	-3	45	—	—	〃
	大曲-2.0m物揚場	-2	613	—	—	〃

資料: 港湾台帳

表Ⅷ-4-37 係留施設(専用)

平成24年3月末現在

地区名	施設名	水深(m)	延長(m)	ハース数	対象船型(DWT)	管理者
釜	東海カーボンドルフィン	-6	87	1	10,000	東海カーボン(株)
	ヤマニシ7.5m岸壁	-7.5	150	1	10,000	(株)ヤマニシ
	ヤマニシ4.5m岸壁	-4.5	240	4	10,000	
	日本製紙6mドルフィン	-6	86	1	3,000	日本製紙(株)
	日本製紙4.5mドルフィン	-4.5	106	1	1,500	
	オールインワンドルフィン	-4.5	85.0	1	1,000	(株)オールインワン
	日清製油ドルフィン	-4.5	90.0	1	1,350	日清製油(株)
	伊藤忠飼料ドルフィン	-4.5	101	1	1,500	伊藤忠飼料(株)
	清水港飼料ドルフィン	-4.5	80	1	4,034	清水港飼料(株)
	協同飼料ドルフィン	-4.5	93.0	1	2,600	協同飼料(株)
	東北東ソー化学ドルフィン	-4.5	99	1	1,000	東北東ソー化学(株)
	カイリクドルフィン	-4.5	61	1	1,600	カイリク(株)

資料: 港湾台帳

④ 荷捌施設及び保管施設

表Ⅷ-4-38 荷 捌 地

平成24年3月末現在

地区名	名 称	面積(m ²)	管理者
雲雀野	雲雀野1号荷捌地	46,799	宮城県
	雲雀野2号荷捌地	12,325	〃
	雲雀野北埠頭荷捌地	8,800	〃
釜	南浜1～2号荷捌地	13,730	〃
	潮見1～2号荷捌地	9,450	〃
	日和1～4号荷捌地	22,699	〃
	大手1～4号荷捌地	9,483	〃
	中島1～3号荷捌地	16,696	〃

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-39 野 積 場

平成24年3月末現在

地区名	名 称	面積(m ²)	管理者
雲雀野	雲雀野1号野積場	32,044	宮城県
	雲雀野北埠頭野積場	26,403	〃
釜	大手1号野積場	16,043	〃
	大手2号野積場	13,524	〃
	南浜1・2号チップヤード	28,605	〃

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-40 上 屋

平成24年3月末現在

地区名	名 称	施設区分	棟数	面積(m ²)	管理者
釜	県営大手1～3号上屋	一般上屋	3	5,008	宮城県
	県営中島1号上屋	保税・燻蒸上屋	1	2,860	〃

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-41 貯 木 場

平成24年3月末現在

地区名	名 称	面積(m ²)	管理者
釜	水面貯木場	83,900	宮城県
	陸上貯木場	25,080	〃

資料:港湾台帳

⑤ 荷役機械

表Ⅷ-4-42 荷 役 機 械

平成24年3月末現在

地区名	名 称	面積(m ²)	管理者
釜	ニューマチックアンローダー	180t/h×2基	石巻埠頭サイロ(株)
	〃	400t/h×1基	〃

資料:港湾台帳

⑥ 船舶給水施設

表Ⅷ-4-43 船舶給水施設

平成24年3月末現在

地区	施設名	給水栓数	給水能力(t/hr)	管理者
雲雀野	雲雀野中央1号埠頭給水栓	2	30	宮城県
	雲雀野中央2号埠頭給水栓	2	35	〃
	雲雀野北埠頭給水栓	2	35	〃
釜	中島15,000トﾝ岸壁給水栓	3	35	〃
	日和10,000トﾝ岸壁給水栓	1	35	宮城県開発(株)
	南浜10,000トﾝ岸壁給水栓	1	30	〃
	南浜5,000トﾝ岸壁給水栓	1	30	〃
	大手5,000トﾝ岸壁給水栓	2	35	〃
	大手2,000トﾝ岸壁給水栓	2	35	宮城県
	中島2,000トﾝ岸壁給水栓	1	35	〃
	潮見1,000トﾝ岸壁給水栓	1	35	宮城県開発(株)

資料: 港湾台帳

⑦ 港湾役務提供及び管理用移動施設

表Ⅷ-4-44 ポートサービス船等

平成24年3月末現在

種類	船名	トﾝ数(GT)	長さ×幅(m)	管理者
官公庁船	うみわし	55	26.3×5.5	宮城県
	うみたか	51	24.5×5.6	〃
	しまかぜ	26	19.0×4.5	宮城海上保安部
	金華山	15	23.7×5.2	宮城県
	向洋	13	12.0×3.7	〃
ポートサービス船	蔵王丸	208	30.7×9.8	宮城マリンサービス(株)
	北上丸	167	28.5×8.8	〃

資料: 港湾台帳

⑧ 港湾厚生施設

表Ⅷ-4-45 港湾厚生施設

平成24年3月末現在

地区名	施設名	名称	総床面積	構造規模	所在地
釜	港湾労働者休憩所	大手埠頭休憩室	65㎡	鉄筋コンクリート	石巻市中島町170-1
		中島埠頭休憩室	49㎡	鉄筋	〃

資料: 港湾台帳

⑨ 臨港交通施設

表Ⅷ-4-46 臨港道路

平成24年3月末現在

名称	位置	延長(m)	幅員(m)	車線数
雲雀野中央線	雲雀野埠頭	1,136	6.5	2
雲雀野西1号線	〃	303	6.5	2
雲雀野西線	〃	911	6.5	2
東海岸線	雲雀野町～潮見町	2,680	13.0	4
東一号線	雲雀野町～南光町	1,010	13.0	4
東三号線	潮見町	271	5.1	1
東四号線	南浜埠頭	308	19.0	4
東五号線	〃	213	13.0	2
東六号線	〃	245	8.4	2
南浜一号線	〃	296	19.0	2
潮見一号線	潮見埠頭	48	18.8	4
潮見二号線	〃	48	18.8	4
潮見三号線	〃	48	18.8	4
釜北線	三河町～中島町～重吉町	2,976	20.0	4
釜中線	三河町～中島町	1,750	7.5～19.4	4(2～4)
北一号線	三河町	333	6.4	2
北一の2号線	〃	215	6.4	2
北一の3号線	〃	215	6.4	2
北2号線	〃	369	6.4～7.2	2
北3号線	〃	570	18.9	4
北4号線	中島町	150	18.7	4
北5号線	〃	610	17.5	4
北6号線	重吉町	531	6.0	2
北7号線	〃	477	6.7	2
北8号線	〃	531	8.8	2
北9号線	〃	414	9.0	2
北9の1号線	〃	155	8.0	2
北9の2号線	〃	202	8.0	2
北9の3号線	〃	530	9.0	2
日和一号線	日和埠頭	143	20.0	2
日和二号線	〃	95	18.9	2
中島一号線	中島埠頭	61	19.0	2
中島二号線	〃	60	19.0	2
西浜側道	〃	1,252	6.5	2
大曲線	大曲	246	6.0	2
内港臨港線	門脇町一丁目	722	8.3～9.4	2
上浜橋	住吉町	48	7.5	2
釜北橋	中島町	10	14.0	2
新堀橋	大曲	13.5	7.5	2
西浜1号線	西浜町	395	9.0	2
西浜2号線	〃	279	8.0	2
西浜3号線	〃	234	8.0	2
西海岸線	〃	3,056	8.25	3

資料:港湾台帳

[松島港区]

①外郭施設

表Ⅷ-4-47 防波堤

平成24年3月末現在

地区名	名称	延長
東浜	東浜防波堤	150m
	東浜防砂堤	110m
	東浜～翁島導流堤	300m
福浦島	福浦島～焼島防砂堤	200m

資料:港湾台帳

②水域施設

表Ⅷ-4-48 航路

平成24年3月末現在

名称	水深	幅員
松島航路	3m	70m
ヨットハーバー航路	2m	50m
海岸前航路	2m	15～50m
東浜航路	1.5m	15m

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-49 泊地

平成24年3月末現在

名称	水深	面積
松島港泊地	3m	48,750m ²
ヨットハーバー泊地	2m	12,400m ²
東浜泊地	1.5m	13,200m ²

資料:港湾台帳

③係留施設

表Ⅷ-4-50 係留施設(公共)

平成24年3月末現在

地区名	施設名	水深(m)	延長(m)	対象船種	対象船型(GT)	管理者
東 浜	東浜棧橋	1.5	107	漁船	10	宮城県
	遊漁船用棧橋	1.5	52×2	漁船	2	〃
海岸前	松島棧橋	2	223	観光船	5	〃
	海岸前浮棧橋(1~3)	1.5	35×3	小型遊覧船	5未満	〃
	海岸前浮棧橋(4)	1.5	25	小型遊覧船	5未満	〃
	海岸前浮棧橋(5)	3	40×2	遊覧船		〃
	松島海岸通り80m浮棧橋	3	80×2	旅客船	30	〃
	松島海岸通り40m浮棧橋	3	40×2	旅客船		〃
	仙随(A)48m浮棧橋	2	48	旅客船		〃
	仙随(B)48m浮棧橋	2	48	旅客船		〃
	松島突堤物揚場	2	25	旅客船	10	〃
浪打浜	浪打浜浮棧橋	2	24×2	ヨット	10	〃
福浦島	福浦島物揚場	0.5	15×2	旅客船	5	〃

資料:港湾台帳

表Ⅷ-4-51 船揚場(公共)

平成24年3月末現在

地区名	施設名	水深(m)	延長(m)	対象船種	対象船型(GT)	管理者
東 浜	東浜(A)船揚場	1	102×26	漁船	2	〃
	東浜(B)船揚場	1	25×6	漁船	2	〃
浪打浜	浪打浜船揚場	1	48×10	漁船	2	〃

資料:港湾台帳

④臨港交通施設

表Ⅷ-4-52 臨港道路

平成24年3月末現在

名称	位置	延長(m)	幅員(m)	車線数
東浜線	東浜地区	52	6.5	1

資料:港湾台帳

5. 過去の計画一覧

[仙台港区・塩釜港区]

表Ⅷ-5-1 港湾審議会の経緯

計画年月	計画名	計画内容
大正 13 年	港湾調査会	本港の修築工事は、大正 3 年に開始され、塩釜港を水深-4.6m に浚渫する計画であったが、船型の増大と入港船舶隻数の激増等により、大正 13 年の港湾調査会及び昭和 7 年の臨時港湾調査会において計画を変更し昭和 8 年に完成、更に増補工事により、航路は水深-7.6m、幅員 100m、延長 5,100m となった。
昭和 7 年 8 月	臨時港湾調査会	
昭和 30 年 2 月	第 6 回港湾計画会議	①係留施設：岸壁 400m 岸壁(-8.4) 320m 岸壁(-5) 80m ②物揚場：100m ③護岸：2,490m 護岸(甲)：330m 護岸(乙)：2,260m ④水域施設 泊地・航路：面積 100ha 航路標識 3ヶ所 ⑤用地造成(埋立)：42ha ⑥その他 陸上設備(鉄道・道路・貯炭所)
昭和 35 年 3 月	港湾審議会 第 10 回計画部会 (一部変更)	①漁港臨港線路線変更計画 ②用地造成 代ヶ崎地区埋立計画(工業用地)：面積 34ha 吉津浦地区埋立計画：面積 15ha
昭和 39 年 8 月	港湾審議会 第 23 回計画部会 (改訂)	【仙台港区】(工業港計画) ①外郭施設：南防波堤 1,200m 北防波堤 300m ②係留施設：(-10)2B ③水域施設 航路：(-16)幅員 300~600m 面積 73ha 中央水路：(-10)幅員 250~450m 延長 2,400m 北水路：(-7.5)幅員 200~600m 延長 1,200m ④臨港工業用地造成計画 仙台港区・塩釜港区周辺 1,989ha (うち、埠頭用地 8.8ha (仙台港区中央水路))

計画年月	計画名	計画内容
昭和 39 年 8 月	港湾審議会 第 23 回計画部会 (改訂)	<p>【塩釜港区】</p> <p>①係留施設 東宮埠頭：(-10)2B・(-7.5)3B 貞山埠頭：(-10)1B・(-7.5)1B・(-4.5)1B 中埠頭：(-7.5)1B[既定：(-4.5)170m] 西埠頭・漁市場：(-4.5)604m</p> <p>②水域施設 航路：(-10)幅員 160m</p> <p>③土地造成(埠頭用地) 東宮浜：面積 12ha</p> <p>④その他 貯木場：面積 2ha 水面整理場：面積 3ha 木材投下迫地：面積 6ha 千賀ノ浦地区：面積 3ha</p>
昭和 44 年 3 月	港湾審議会 第 36 回計画部会 (改訂)	<p>【仙台港区】(南港計画追加)</p> <p>①外郭施設 南防波堤：1,800m [既定：1,200m] 北防波堤：250m [既定：300m] 内防波堤：150m</p> <p>②係留施設：(-12)2B・(-10)5B・(-7.5)4B・(-4.5)6B 埠頭用地面積 59ha</p> <p>③水域施設 (外郭部) 中央航路：(-17)幅員 350m 面積 116ha [既定：(-16)幅員 300m 面積 73ha] (内航部) 中央航路：(-7.5~-12)幅員 350m 面積 94ha [既定：(-16)幅員 300m 面積 73ha] 北水路：(-6.5~-7.5)幅員 250m 面積 22ha [既定：(-7.5)幅員 200m 面積 36ha]</p> <p>④その他 工業用地：616ha 商港埠頭用地：117ha</p>
昭和 47 年 5 月	港湾審議会 第 50 回計画部会 (一部変更)	<p>【塩釜港区】</p> <p>①係留施設 要害地区：(-5.5)2B</p> <p>②水域施設 要害地区：航路(-5.5)幅員 100m 泊地(-5.5)面積 6ha</p>

計画年月	計画名	計画内容
昭和 47 年 5 月	港湾審議会 第 50 回計画部会 (一部変更)	③用地造成 要害地区：埠頭用地 面積 4ha 工業用地 面積 14ha 緑地その他 面積 2ha ④船だまり 要害地区：物揚場(-2)250m 泊地(-2)面積 2ha 波除堤 80m 東宮浜地区：物揚場(-2)30m 泊地(-2)面積 2ha 波除堤 65m
昭和 48 年 1 月	(軽易な変更)	【仙台港区】 航路泊地計画(中央航路内港地区) 航路：(-12)幅員 290m～320m 面積 37ha [既定：(-12)幅員 290m～320m 面積 42ha]
昭和 48 年 3 月	港湾審議会 第 54 回計画部会 (一部変更)	【仙台港区】 ①係留施設 雷神埠頭：(-7.5)3B[既定：(-7.5)4B] フェリー埠頭：(-8.5)1B・(-7.5)1B ②水域施設 航路泊地：(-12)面積 5ha (-10)面積 27ha (-7.5～-8.5)面積 30ha ③用地造成 中央航路北側：59ha (うちフェリー埠頭用地：6ha) [既定：59ha]
昭和 48 年 12 月	(軽易な変更)	【塩釜港区】 ①水域施設 北浜地区：泊地(-5.3)面積 9ha 泊地(-5.5)面積 1ha ②用地造成(工場用地) 北浜地区：面積 1ha
昭和 49 年 3 月	(軽易な変更)	【塩釜港区】 ①外郭施設 東宮地区：東防波堤 72m(内 52m 完了) 西防波堤 53m(内 33m 完了) 吉田・花淵地区：防波堤 257m(内 227m 完了) ②水域施設 東宮地区：航路(-1.5)幅員 30m 吉田・花淵地区：泊地(-1.5)面積 1ha ③物揚場 吉田・花淵地区：(-1.5)95m ④船揚場 要害地区：40m

計画年月	計画名	計画内容
昭和 50 年 3 月	港湾審議会 第 67 回計画部会 (一部変更)	【仙台港区】 ①危険物取扱施設計画(東北石油・東北電力) 栄地区：危険物取扱施設：(-17) トルフィン 1B 専用係留施設：(-7.5) トルフィン 1B 航路・泊地：(-17) 面積 12ha (-7.5) 面積 1ha
		【塩釜港区】 ①外郭施設 追の浜地区：防波堤 85m [既定：65m] 要害地区：防波堤 80m [既定計画] ②水域施設 追の浜地区：泊地(-2) 面積 1ha [既定：面積 1ha] 要害地区：泊地(-2) 面積 1ha [既定：面積 1ha] ③その他 追の浜地区：物揚場(-2) 75m [既定 30m] 船揚場 30m
昭和 50 年 7 月	港湾審議会 第 68 回計画部会 (一部変更)	【塩釜港区】 ①船だまり 小浜地区：防波堤(A)345m 防波堤(B)170m 物揚場(-2)390m 泊地(-2)面積 3ha 船揚場 60m 埠頭用地 面積 2ha
昭和 50 年 9 月	港湾審議会 第 70 回計画部会 (一部変更)	【塩釜港区】 ①船だまり 清水地区：防波堤 127m 物揚場(-1.5)193m 泊地(-1.5)面積 1ha 船揚場 60m
昭和 54 年 3 月	港湾審議会 第 85 回計画部会 (一部変更)	【塩釜港区】 ①危険物取扱施設計画(昭和石油) 要害地区：(-5.5) トルフィン 1B (専用) 泊地(-5.5) 面積 5ha 危険物取扱施設用地 面積 5ha ②船だまり 東宮地区：防波堤 430m 物揚場(-2) 330m 泊地(-2) 面積 4ha 船揚場 80m 埠頭用地 面積 2ha

計画年月	計画名	計画内容
昭和 54 年 11 月	港湾審議会 第 88 回計画部会 (一部変更)	<p>【仙台港区】</p> <p>①沖防波堤：900m</p> <p>②高砂船だまり 物揚場：(-4.0)120m・(-3.0)160m・(-2.0)100m 防波堤：150m 防波堤(波除)：40m 護岸：275m 泊地：(-4.0)面積 2ha (-3.0)面積 1ha (-2.0)面積 1ha 埠頭用地：面積 3ha</p>
昭和 55 年 11 月	港湾審議会 第 91 回計画部会 (一部変更)	<p>【塩釜港区】</p> <p>①専用埠頭計画 貞山地区：(-6.5)ドルフィン 1B[既定：(-4.5)1B]</p> <p>②港湾環境整備施設計画 中の島地区：緑地 2ha</p>
昭和 59 年 1 月	第 11 回宮城県 地方港湾審議会 (軽易な変更)	<p>【仙台港区】</p> <p>①危険物取扱施設計画 高松地区：3,000D/W 級 (-7.0)ドルフィン 1B(専用) 泊地(-7.0) 面積 2ha 危険物取扱施設用地 面積 8ha</p> <p>②外郭施設計画(変更) 北防波堤 325m (うち 250m 既設)</p> <p>③小型船だまり計画(追加) 防波堤(波除堤) 135m 泊地(-4.0) 面積 1ha 泊地(-2.0) 面積 1ha</p> <p>【塩釜港区】</p> <p>①水域施設 清水地区：松島航路(-3) 幅員 50m 400G/T 級</p> <p>②船だまり 代ヶ崎地区：物揚場(-1.5) 35m 泊地(-1.5) 面積 1ha 埠頭用地 面積 1ha 防波堤撤去 15m</p>

計画年月	計画名	計画内容
昭和 61 年 3 月	港湾審議会 第 113 回計画部会 (改訂)	<p>【仙台港区】</p> <p>①公共埠頭計画 向洋地区：50,000D/W 級(-14)2B 560m 30,000D/W 級(-12)2B 480m 15,000D/W 級(-10)1B 185m 5,000D/W 級(-7.5)2B 260m 埠頭用地 31ha (荷捌施設用地及び保管施設用地)</p> <p>②水域施設計画 向洋地区：泊地(-14)面積 33ha 泊地(-12)面積 1ha (これに伴い南防波堤 770m 撤去) 栄地区：泊地(-7.5)面積 3ha</p> <p>③外郭施設計画 向洋地区：新南防波堤 1,520m 外港地区：沖防波堤 1,300m 新北防波堤 400m (これに伴い中央航路の法線を変更する) 中野地区：B 防波堤 200m(100m 既設)</p> <p>④小型船だまり計画 向洋地区：防波堤 190m 物揚場(-3)350m 埠頭用地 2ha</p> <p>⑤臨港交通施設計画 向洋地区：臨港道路蒲生幹線 中野地区：臨港道路西幹線</p> <p>⑥港湾環境整備施設計画 向洋地区：緑地 15ha 中野地区：緑地 8ha(工事中) 湊浜地区：緑地 7ha</p> <p>⑦危険物取扱施設計画 栄地区：125,000D/W 級(-17)トールフィン 1B 5,000D/W 級(-7.5)トールフィン 2B 3,000D/W 級(-6)トールフィン 2B(専用)</p> <p>【塩釜港区】</p> <p>①公共埠頭計画 貞山地区：15,000D/W 級(-10)2B 370m 5,000D/W 級(-7.5)3B 390m 埠頭用地 14ha(荷捌施設用地) 港地区：2,000D/W 級(-5.5)2B 180m 700D/W 級(-4.5)2B 120m 小型対象(-4)物揚場 330m(旅客船用) 埠頭用地 4ha(荷捌施設用地)</p>

計画年月	計画名	計画内容
昭和 61 年 3 月	港湾審議会 第 113 回計画部会 (改訂)	<p>新浜地区：350D/W 級(-6) 536m (漁船用) 埠頭用地 4ha (荷捌施設用地及び保管施設用地)</p> <p>②水域施設計画</p> <p>貞山地区：泊地(-10)面積 46ha 泊地(-7.5)面積 13ha</p> <p>港地区：泊地(-8.5)面積 1ha 泊地(-7)面積 1ha 泊地(-6)面積 8ha 泊地(-5.5)面積 4ha 泊地(-4.5)面積 2ha 泊地(-4)面積 3ha</p> <p>外港地区：航路 外港航路(-10)幅員 160m～250m 対象船型 15,000D/W 級</p> <p>新浜地区：泊地(-6)面積 11ha (これに伴い防波堤 230m 撤去)</p> <p>③小型船だまり計画</p> <p>貞山地区：泊地(-4.5)面積 1ha 岸壁(-4.5)5B 300m(155m 既設) 物揚場(-4)100m 埠頭用地 3ha</p> <p>港地区：泊地(-4.5)面積 1ha 岸壁(-4.5)5B 300m(155m 既設) 物揚場(-4)100m 埠頭用地 3ha</p> <p>新浜地区：物揚場(-3)115m 物揚場(-2)170m 埠頭用地 1ha</p> <p>④港湾環境整備施設計画</p> <p>貞山地区：緑地 2ha 港地区：緑地 1ha 東宮地区：緑地 2ha</p> <p>⑤臨港交通施設計画 臨港道路 1 号線</p>
昭和 63 年 2 月	港湾審議会 第 122 回計画部会 (一部変更)	<p>【塩釜港区】</p> <p>①小型船だまり計画(追加・変更)</p> <p>新浜地区：岸壁(-4.5)285m(漁船用)(追加) 物揚場(-3)22m(変更) 物揚場(-2)235m(変更) 埠頭用地 1ha</p>

計画年月	計画名	計画内容
昭和 63 年 2 月	港湾審議会 第 122 回計画部会 (一部変更)	②水域施設計画 新浜地区：泊地(-4.5)面積 1ha 泊地(-3)面積 1ha (追加) 港地区：泊地(-6)面積 7ha (変更)
平成元年 3 月	港湾審議会 第 126 回計画部会 (一部変更)	【仙台港区】 ①公共埠頭計画(変更) 向洋地区：50,000D/W 級(-14)2B 560m 30,000D/W 級(-12)2B 480m 15,000D/W 級(-10)1B 185m 埠頭用地 35ha (荷捌施設用地及び保管施設用地) ②フェリー埠頭計画(変更) 中野地区：17,000D/W 級(-8)1B 238m (公共) 埠頭用地 6ha (旅客施設用地 1ha・荷捌施設用地 及び保管施設用地 5ha) ③泊地計画(変更) 向洋地区：泊地(-12~-14)面積 33ha 中野地区：泊地(-8)面積 6ha ④外郭施設計画(追加) 向洋地区：C 防波堤 100m D 防波堤 45m ⑤港湾環境整備施設計画(変更) 中野地区：緑地 9ha (8ha 既設)
平成元年 12 月	第 18 回宮城県 地方港湾 審議会幹事会 (軽易な変更)	【塩釜港区】 ①小型船だまり計画 中の島地区：泊地(-1.5)面積 2ha (追加) 物揚場(-1.5) 840m (変更) 埠頭用地 1ha (追加) 清水地区：防波堤 490m (240m 既設) 泊地(-1.5)面積 1ha (追加)
平成 3 年 6 月	港湾審議会 第 136 回計画部会 (一部変更)	【仙台港区】 ①公共埠頭計画(変更) 向洋地区：30,000D/W 級(-12)1B 270m ②泊地計画(変更) 向洋地区：泊地(-12)面積 11ha
平成 5 年 3 月	第 22 回宮城県 地方港湾 審議会幹事会 (軽易な変更)	【塩釜港区】 ①危険物取扱施設計画(追加) 一本松地区：5,000D/W 級 (-7.5) トルフィン 1B (専用) ②泊地計画(変更) 一本松地区：泊地(-7.5) 面積 5ha 貞山地区：泊地(-7.5) 面積 1ha

計画年月	計画名	計画内容
平成6年1月	第23回宮城県 地方港湾 審議会幹事会 (軽易な変更)	<p>【仙台港区】</p> <p>①危険物取扱施設計画 栄地区：9,000D/W級(LNG専用船) (-7.5トドルフィン1B(専用)(追加) 5,000D/W級(-7.5)トドルフィン2B(専用)(変更)</p> <p>②泊地計画(変更) 栄地区：泊地(-7.5)面積7ha</p>
平成8年6月	港湾審議会 第158回計画部会 (改訂)	<p>【仙台港区】</p> <p>①公共埠頭計画 向洋地区：50,000D/W級(-15)2B 700m (コンテナ船用) 40,000D/W級(-14)1B 330m (コンテナ船用) 30,000D/W級(-12)2B 480m 10,000D/W級(-10)1B 170m 埠頭用地70ha (荷捌施設用地及び保管施設用地)</p> <p>②危険物取扱施設計画 栄地区： 125,000D/W級(-17)トドルフィン1B(専用)(既定計画) 5,000D/W級(-7.5)トドルフィン3B(専用)(既定計画)</p> <p>③水域施設計画 向洋地区：中央航路40,000D/W級(-14)幅員300m A防波堤10m撤去 泊地(-12~-15)面積45ha 南防波堤670m、防波堤200m撤去 栄地区：泊地(-7.5)面積1ha</p> <p>④外郭施設計画 外港地区：沖防波堤1,300m(うち1,150m完了) 新北防波堤400m(うち90m完了) 向洋地区：C防波堤100m(うち70m完了) 新南防波堤1,410m D防波堤50m</p> <p>⑤小型船だまり計画 向洋地区：防波堤210m 物揚場(-3)350m 埠頭用地2ha 中野地区：岸壁(-4.5)480m(既設)</p> <p>⑥臨港交通施設計画 臨港道路南海岸線4車線 臨港道路蒲生幹線4車線 臨港道路南幹線4車線(うち2車線既設)</p> <p>⑦港湾環境整備施設計画 向洋地区：緑地13ha(うち3ha工事中) 中野地区：緑地2ha</p>

計画年月	計画名	計画内容
平成 8 年 6 月	港湾審議会 第 158 回計画部会 (改 訂)	<p>⑧土地造成 向洋地区：埠頭用地等 105h</p> <p>⑨大規模地震対策施設計画 向洋地区：(-14)1B 330m 中野地区：(-7.5)1B 130m</p> <hr/> <p>【塩釜港区】</p> <p>①公共埠頭計画 貞山・港貞山地区：8,000D/W 級(-9)3B 480m 5,000D/W 級(-7.5)2B 260m 埠頭用地 10ha (荷捌施設用地及び保管施設用地) 東宮地区：8,000D/W 級(-9)3B 480m 2,000D/W 級(-5.5)1B 90m 埠頭用地 13ha (荷捌施設用地及び保管施設用地)</p> <p>②旅客船埠頭計画 港地区：小型栈橋 4 基(公共) 物揚場(-4) 220m (公共) 埠頭用地 1ha(旅客施設用地)</p> <p>③専用埠頭計画 東宮地区：3,000G/T 級(-7) 250m</p> <p>④水域施設計画 外港地区：外港航路(-9)幅員 160m～250m 港地区：泊地(-6～-8.5)面積 8ha 港貞山地区：泊地(-7.5)面積 5ha 一本松地区：泊地(-6.5)面積 9ha 貞山地区・東宮地区：泊地(-9)面積 51ha 東宮地区：泊地(-5.5～-7.5)面積 9ha</p> <p>⑤小型船だまり計画 港貞山地区：岸壁(-4.5) 156m (既設) 物揚場(-4) 95m (既設) 中の島地区：泊地(-1.5)面積 1ha 物揚場(-1.5) 265m 埠頭用地 1ha 東宮地区：人工島船だまり 泊地(-5)面積 2ha 岸壁(-5) 245m 小型栈橋 2 基 埠頭用地 2ha 東宮浜船だまり 防波堤 160m 撤去 代ヶ崎地区：物揚場(-1.5) 72m 船揚場 70m 撤去</p>

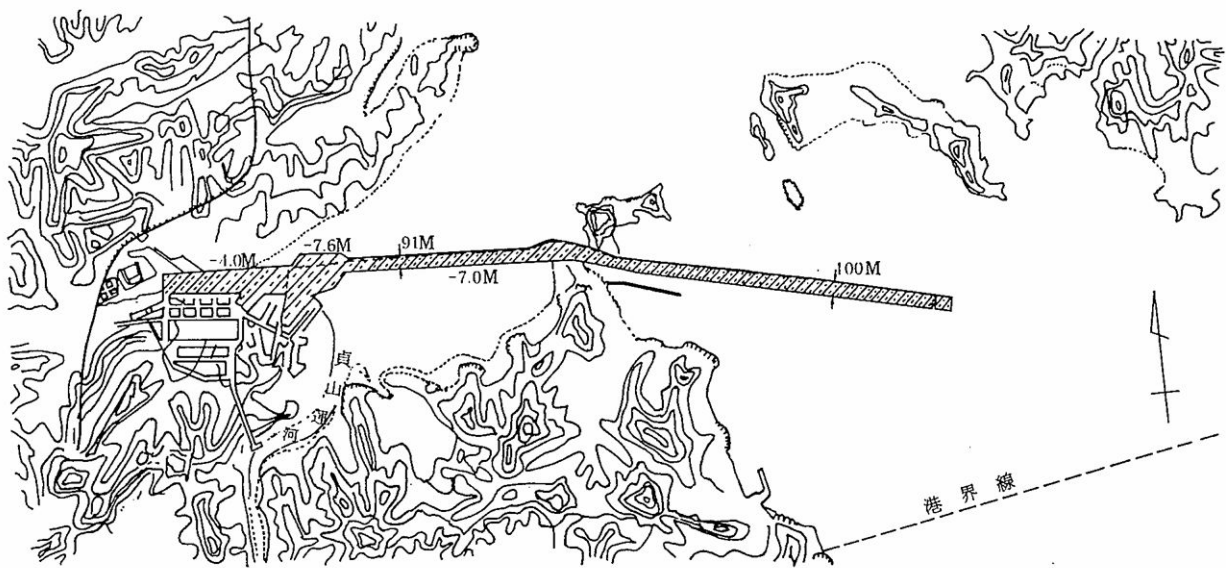
計画年月	計画名	計画内容
平成 8 年 6 月	港湾審議会 第 158 回計画部会 (改 訂)	<p>吉田・花渚浜地区：防波堤 220m 小型栈橋 1 基 物揚場(-1.5) 515m 船揚場 10m 埠頭用地 2ha</p> <p>⑥マリーナ計画 東宮地区：航路(-3)幅員 60m 泊地(-3)面積 5ha 小型栈橋 6 基 船揚場 20m レクリエーション施設用地 3ha</p> <p>⑦臨港交通施設計画 臨港道路西埠頭 7 号線 2 車線 臨港道路人工島幹線 2 車線 臨港道路人工島 1 号線 2 車線 臨港道路吉田・花渚浜線 2 車線</p> <p>⑧港湾環境整備施設計画 港地区：緑地 3ha 東宮地区：緑地 3ha</p> <p>⑨廃棄物処理・活用計画 東宮地区：廃棄物処理・活用用地 21ha</p> <p>⑩土地造成 港地区：交流拠点用地等 6ha 貞山地区：埠頭用地 3ha 東宮地区：埠頭用地等 48ha 吉田・花渚地区：埠頭用地 2ha</p> <p>⑪大規模地震対策施設計画 港地区：物揚場(-4) 135m 港貞山地区：(-7.5)1B 130m</p>
平成 13 年 1 月	第 23 回宮城県 地方港湾審議会 (軽易な変更)	<p>【塩釜港区】</p> <p>①公共埠頭計画(削除・変更) 貞山地区：(-9)3B 480m (変更) (うち 1B 既設、2B 既定計画) 埠頭用地 2ha (変更)</p> <p>②水域施設計画(変更) 貞山地区・東宮地区：泊地(-9)面積 53ha (うち 37ha 工事中、16ha 既定計画)</p> <p>③土地造成及び土地利用計画(変更) 貞山地区：埠頭用地 12ha 交通機能用地 1ha 危険物取扱施設用地 6ha</p>

計画年月	計画名	計画内容
平成 15 年 11 月	第 26 回宮城県 地方港湾審議会 (軽易な変更)	【塩釜港区】 ①港湾環境整備施設計画(変更) 港地区：緑地 4ha(変更) ②土地造成及び土地利用計画(変更) 港地区：交流拠点用地 3ha 緑地 4ha その他緑地 1ha
平成 16 年 11 月	交通政策審議会 第 12 回港湾分科会 (一部変更)	【仙台港区】 ①公共埠頭計画(変更) 中野地区：埠頭用地 2ha(荷捌き施設用地) ②臨港交通施設計画(変更) 臨港道路中央幹線 4 車線 ③土地造成及び土地利用計画(変更) 中野地区：埠頭用地 33ha 港湾関連用地 71ha 交通機能用地 34ha ④大規模地震対策施設計画(変更) 中野地区：(-12)1B 240m 臨港道路中央幹線 4 車線
平成 17 年 11 月	第 29 回宮城県 地方港湾審議会 (軽易な変更)	【塩釜港区】 ①港湾環境整備施設計画(変更) 港地区：緑地 4ha ②土地造成及び土地利用計画(変更) 港地区：港湾関連用地 4ha 工業用地 9ha 緑地 4ha
平成 20 年 11 月	交通政策審議会 第 33 回港湾分科会 (改訂)	【仙台港区】 ①公共埠頭計画 向洋地区：(-15～)1B 350m(コンテナ船用)[計画変更] (-14)1B 330m(コンテナ船用)[既設] (-12)1B 270m(コンテナ船用)[既設の変更] 埠頭用地 55ha[計画変更] (うち 24ha 既設、6ha 工事中) 中野地区：(-14)1B 280m[新規] 埠頭用地 6ha[新規] B 防波堤 200m 撤去 (-9)2B 440m[既設の変更] 埠頭用地 17ha[新規] ②危険物取扱施設計画 栄地区：(-17)トールフィン 1B(専用)[既定計画] (-7.5)トールフィン 1B(専用)[既定計画] (-7.5)トールフィン 1B(専用)[計画変更]

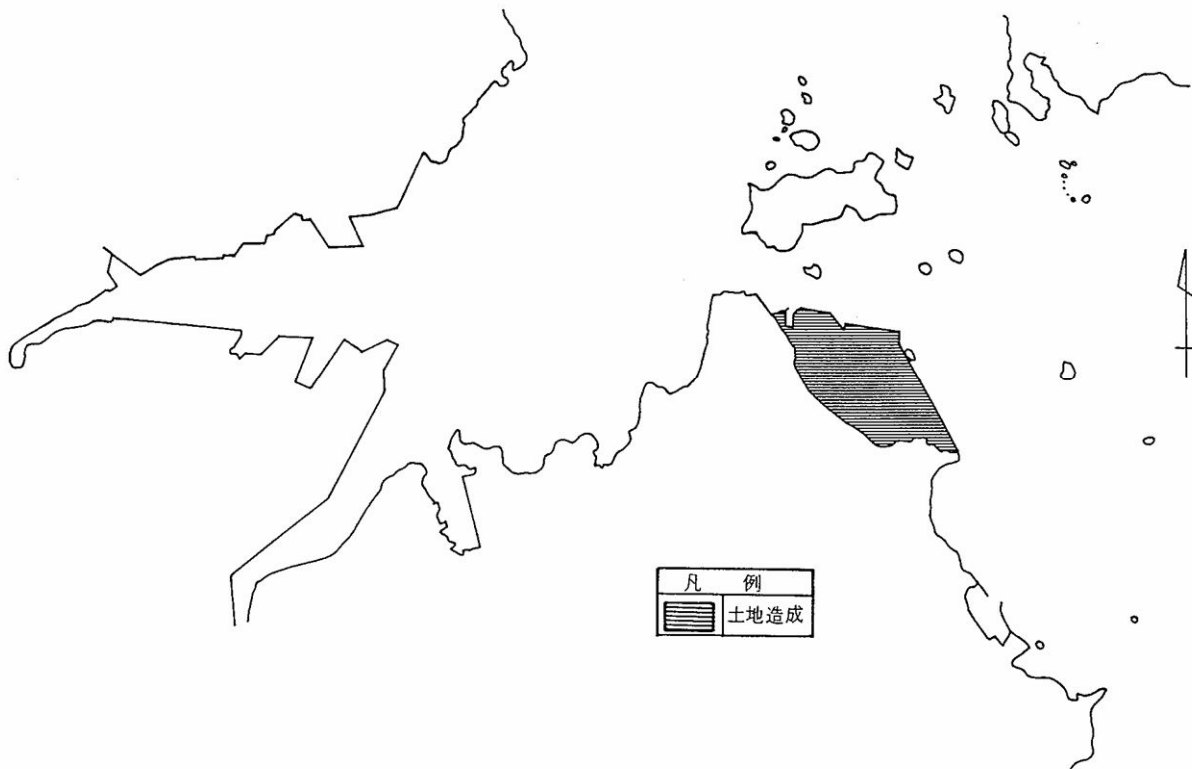
計画年月	計画名	計画内容
平成 20 年 11 月	交通政策審議会 第 33 回港湾分科会 (改 訂)	<p>③水域施設計画</p> <p>向洋地区：航路・泊地(-15～) 面積 3ha[既設の変更] 泊地(-15～) 面積 2ha (うち 2ha 既設) [計画変更]</p> <p>中野地区：航路・泊地(-14)面積 16ha (うち 12ha 既設) [既設の変更]</p> <p>航路・泊地(-9)面積 24ha[既設の変更] 泊地(-14) 面積 2ha [既設の変更] 泊地(-9) 面積 2ha[既設の変更] A 防波堤 20m 撤去</p> <p>栄地区：泊地(-7.5) 面積 2ha(うち 1ha 既設) [計画変更]</p> <p>泊地(-7.5) 面積 1ha[既設の変更]</p> <p>④臨港交通施設計画</p> <p>臨港道路南海岸線 2～4 車線[計画変更] 臨港道路蒲生幹線 4 車線[計画変更] 臨港道路埠頭 6 号線 4 車線[新規] 臨港道路埠頭 4 号線 4 車線[既設の変更] 臨港道路埠頭 5 号線 4 車線[既設の変更] 臨港道路中央幹線区間 B 4 車線[既定計画] 臨港道路湊浜線 2 車線[新規]</p> <p>⑤港湾環境整備施設計画</p> <p>向洋地区：緑地 10ha(うち 3ha 既設)[計画変更] 中野地区：緑地 1ha[新規] 中野南地区：緑地 7ha[新規]</p> <p>⑥廃棄物処理計画</p> <p>向洋地区：海面処分・活用用地 19ha[新規]</p> <p>⑦大規模地震対策施設計画</p> <p>中野地区：岸壁(-9) 220m[新規] 臨港道路中央幹線[既定計画]</p> <p>⑧小型船だまり計画</p> <p>向洋地区：向洋船だまり 防波堤 160m[計画変更] 物揚場(-3)325m[計画変更] 埠頭用地 1ha[計画変更]</p> <p>栄地区：栄船だまり 防波堤 420m[新規] 岸壁(-5) 290m[新規] 埠頭用地 1ha[新規]</p> <p>⑨国際海上輸送網・国内海上輸送網拠点施設</p> <p>向洋地区：岸壁：(-15～)1B 350m(コンテナ船用) 航路・泊地：(-15～)3ha 泊地：(-15～)1ha 臨港道路南海岸線</p>

計画年月	計画名	計画内容
平成 20 年 11 月	交通政策審議会 第 33 回港湾分科会 (改訂)	<p>中野地区：岸壁：(-14)1B 280m (-9)2B 440m 航路・泊地：(-14)5ha (-9)24ha 泊地：(-14)2ha (-9)2ha</p> <p>⑩土地造成計画 向洋地区：埠頭用地等 42ha 中野地区：埠頭用地 6ha 栄地区：埠頭用地 1ha</p> <p>【塩釜港区】</p> <p>①公共埠頭計画 貞山地区：(-9)1B 160m[計画変更] 埠頭用地 2ha[計画変更] 専用(-6.5)ドルフィン 1B 撤去 東宮地区：(-5.5)1B 90m[既定計画] 埠頭用地 1ha[既定計画]</p> <p>②危険物取扱施設計画 一本松地区：(-6.5)ドルフィン 2B 撤去(専用)</p> <p>③専用埠頭計画 港貞山地区：(-7)1B 130m[新規]</p> <p>④水域施設計画 外港地区：外港航路(-9)幅員 160～250m (うち 100m 工事中)[計画変更] 港地区：航路・泊地(-6)面積 7ha[計画変更] 泊地(-6)面積 1ha[計画変更] 港貞山地区：航路・泊地(-7)面積 4ha[計画変更] 泊地(-7)面積 1ha[計画変更] 貞山地区：航路・泊地(-9)面積 33ha (うち 29ha 工事中)[計画変更] 泊地(-9)面積 1ha[計画変更] 一本松地区：航路・泊地(-6.5)面積 11ha (うち 2ha 既設)[計画変更] 東宮地区：航路・泊地(-5.5)面積 7ha (うち 3ha 既設)[計画変更] 泊地(-5.5)面積 1ha[計画変更]</p> <p>⑤臨港交通施設計画 臨港道路小友線 2 車線[新規]</p> <p>⑥旅客船埠頭計画 港地区：小型栈橋 4 基(公共)[既定計画] 物揚場(-4) 140m(公共)[計画変更] 埠頭用地 1ha[計画変更]</p> <p>⑦大規模地震対策施設計画 港地区：物揚場(-4) 140m[計画変更] 貞山地区：(-9)1B 160m[新規]</p>

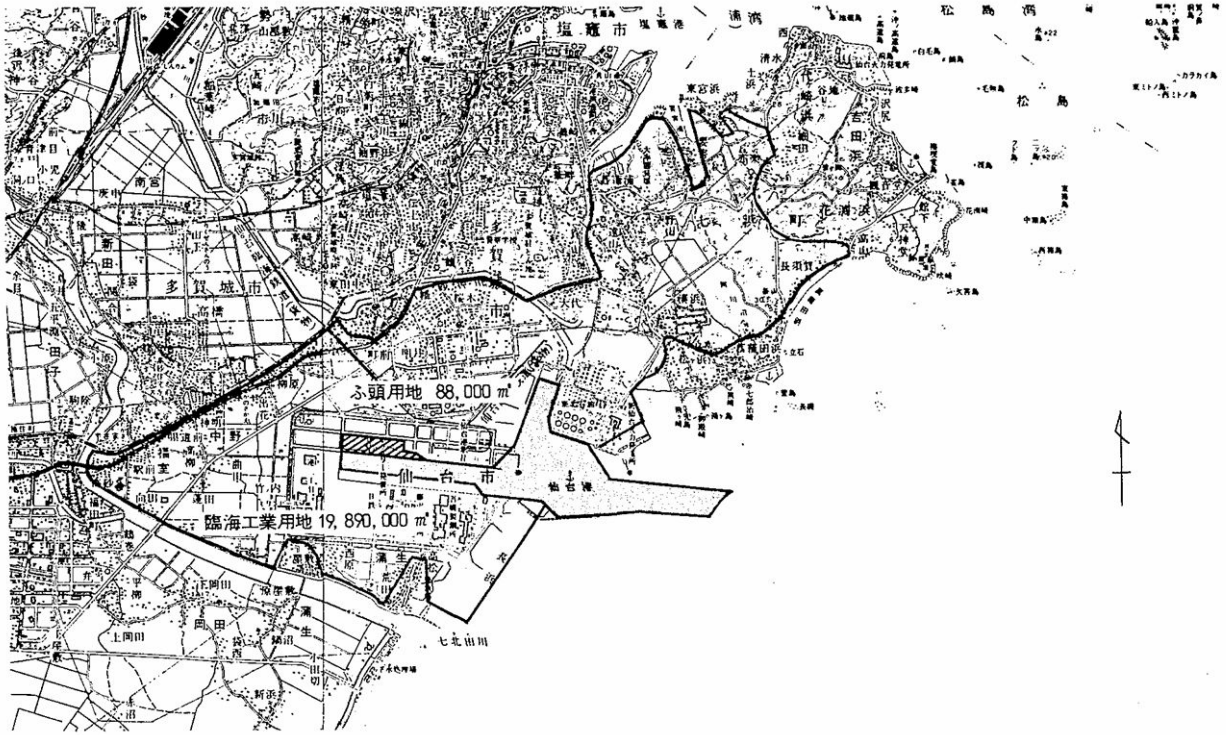
計画年月	計画名	計画内容
平成 20 年 11 月	交通政策審議会 第 33 回港湾分科会 (改訂)	<p>⑧小型船だまり計画</p> <p>中の島地区：物揚場(-1.5) 538m[新規] 東宮地区：東宮船だまり 航路(-3) 幅員 30m[新規] 泊地(-3) 面積 6ha[新規] 防波堤 300m[新規] 小型棧橋 7 基[新規] 物揚場(-3) 20m[新規] 船揚場 10m[新規] 埠頭用地 2ha[新規]</p> <p>代ヶ崎地区：谷地船だまり 物揚場(-1.5) 72m[既定計画] 船揚場 70m 撤去</p> <p>⑨物資補給岸壁</p> <p>港地区：(-5.5)2B 200m (-4.5)4B 240m 港貞山地区：(-7.5)1B 130m (-4.5)4B 324m</p> <p>⑩土地造成計画</p> <p>港地区：埠頭用地 1ha 貞山地区：埠頭用地 1ha 東宮地区：埠頭用地 2ha</p> <p>⑪利用形態の見直しの検討が必要な区域 港地区</p>
平成 22 年 6 月	第 32 回宮城県 地方港湾審議会 (軽易な変更)	<p>【仙台港区】</p> <p>①危険物取扱施設計画 栄地区：(-17)ドルフィン 1B(専用)[計画変更]</p> <p>②小型船だまり計画 栄地区：栄船だまり 防波堤 320m[計画変更] 岸壁(-5) 355[計画変更] 埠頭用地 1ha[計画変更] 北防波堤 60m 撤去</p> <p>③臨港交通施設計画 臨港道路埠頭 7 号線 2 車線[新規]</p> <p>④物資補給岸壁 中野南地区：(-7.5)1B 100m[新規]</p> <p>⑤土地造成計画 栄地区：埠頭用地 1ha[計画変更]</p>



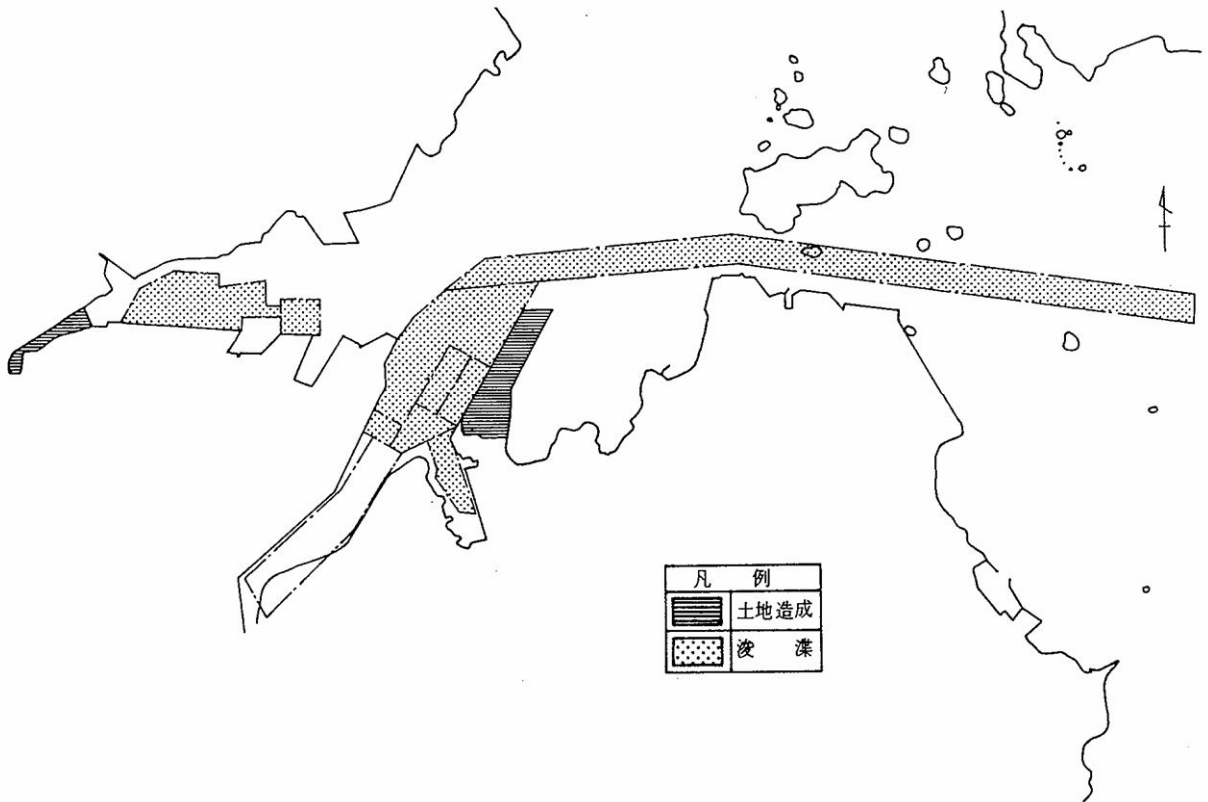
図Ⅷ-5-1 臨時港湾調査会計画図



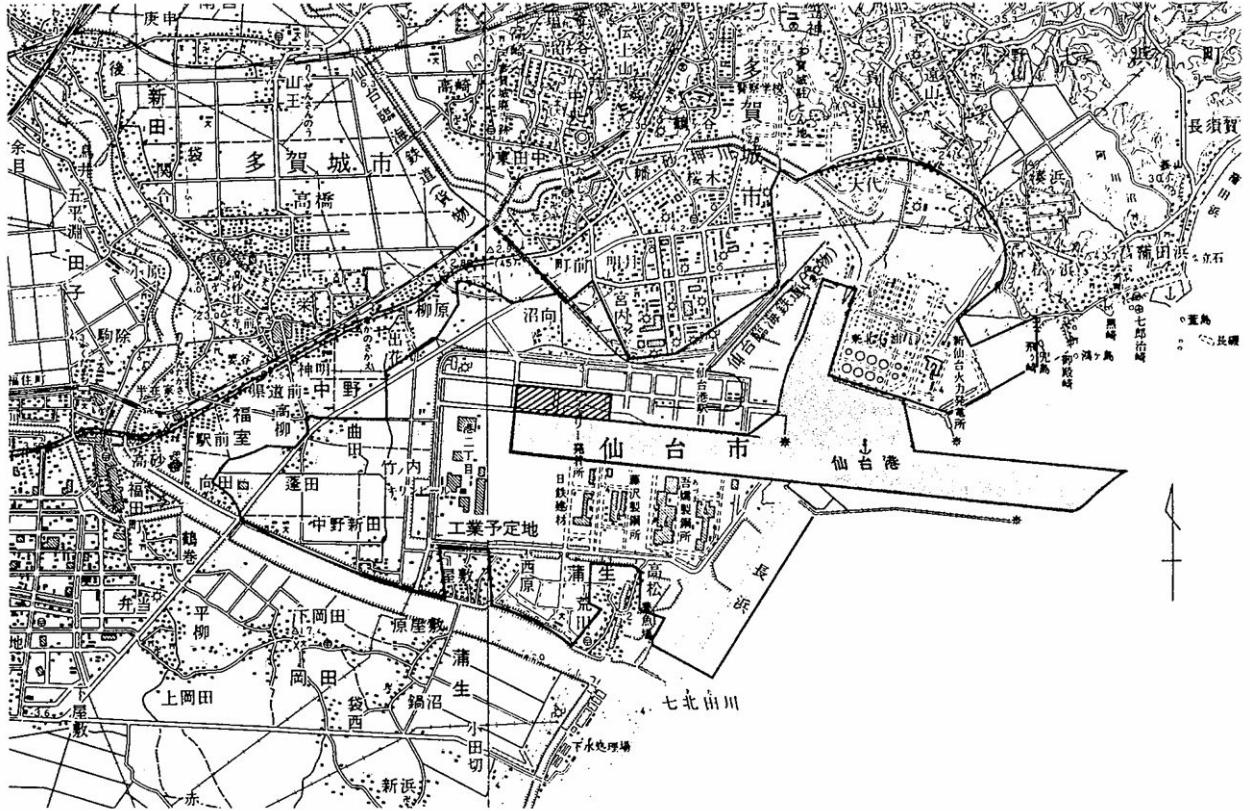
図Ⅷ-5-2 港湾審議会第10回計画部会(一部変更)昭和35年3月



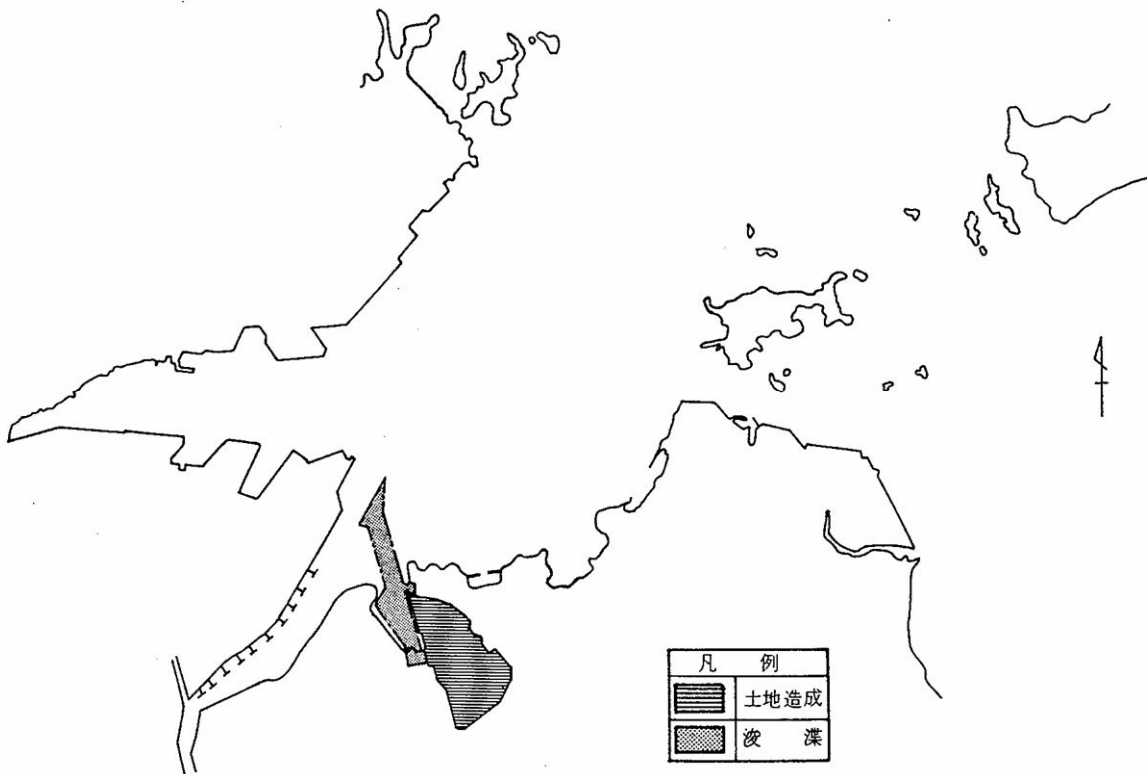
図Ⅷ-5-3 港湾審議会第23回計画部会(改訂)昭和39年8月



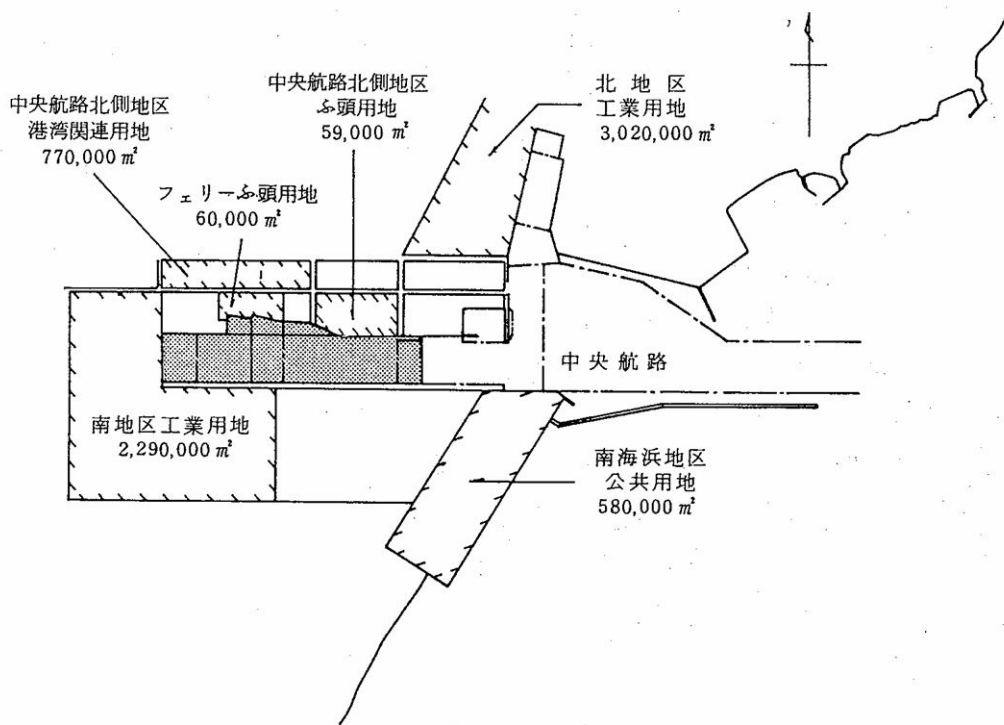
図Ⅷ-5-4 港湾審議会第23回計画部会(改訂)昭和39年8月



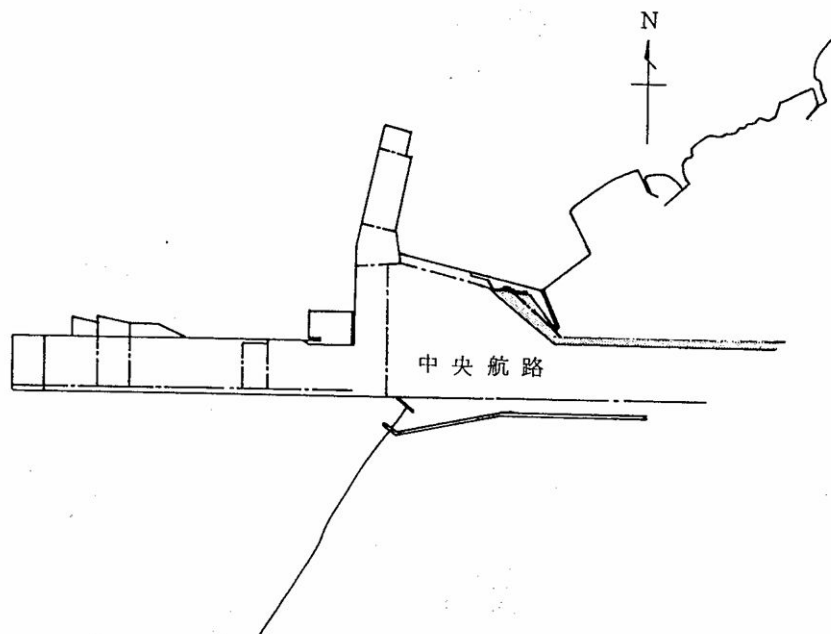
図Ⅷ-5-5 港湾審議会第36回計画部会(改訂)昭和44年3月



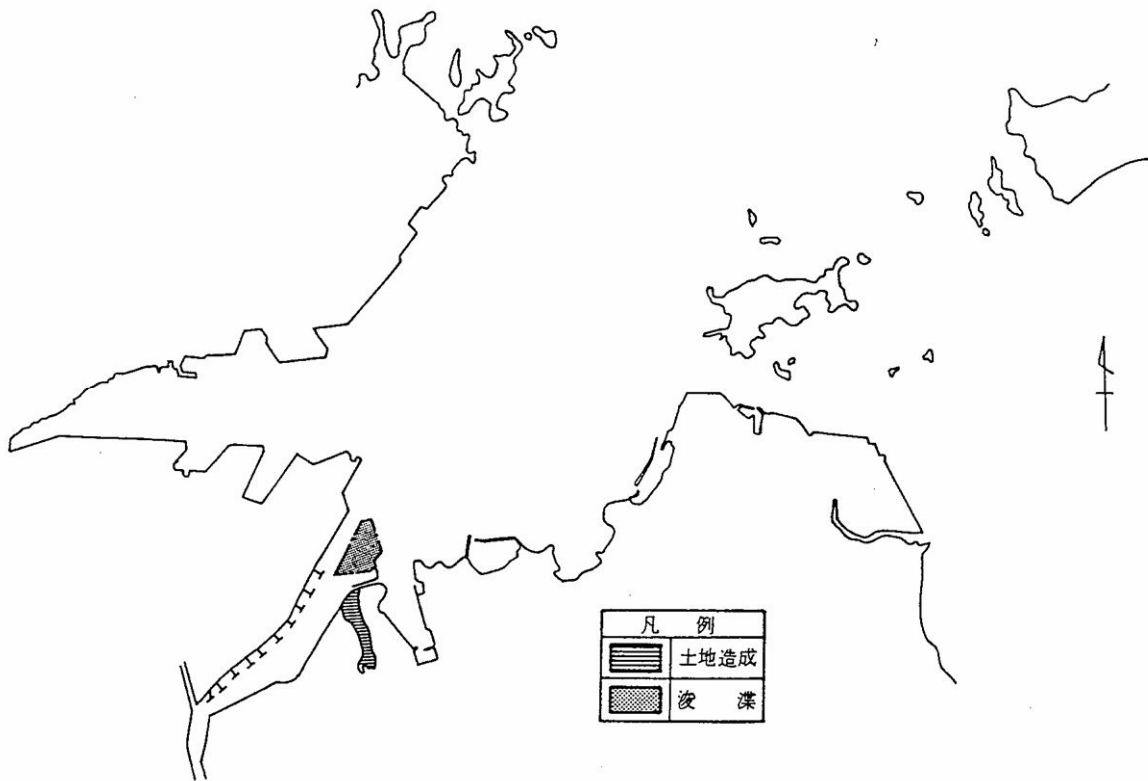
図Ⅷ-5-6 港湾審議会第50回計画部会(一部変更)昭和47年5月



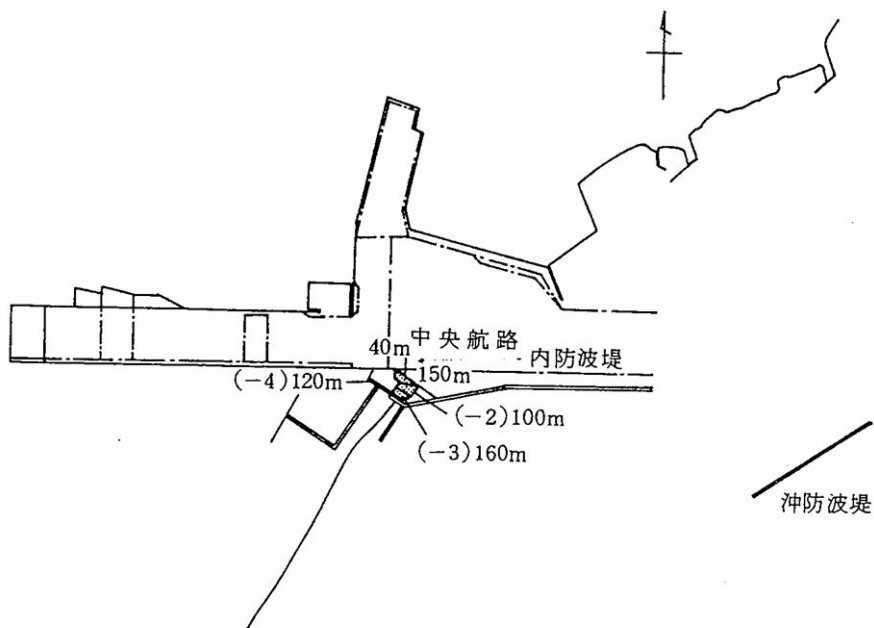
図Ⅷ-5-7 港湾審議会第54回計画部会(一部変更)昭和48年3月



図Ⅷ-5-8 港湾審議会第67回計画部会(一部変更)昭和50年3月



図Ⅷ-5-9 港湾審議会第85回計画部会(一部変更)昭和54年3月



図Ⅷ-5-10 港湾審議会第88回計画部会(一部変更)昭和54年11月